

日本睡眠学会 第36回定期学術集会

The 36th Annual Meeting of Japanese Society of Sleep Research

プログラム Program

	日本睡眠学会第16回研究奨励賞受賞講演	26
	日本睡眠学会海外研修報告	26
	臨床睡眠若手研究者助成制度研究成果報告	26
JPL	特別講演 / JSSR Plenary Lecture	26
JPS	プレナリーシンポジウム / Plenary Symposium	27
MTE	先達にきくーMeet the Expertー	28
JS	シンポジウム / Symposium	28
JEL	教育講演 / JSSR Educational Lecture	50
PD	パネルディスカッション / Panel Discussion	51
JIS	インダストリアルシンポジウム / Industrial Symposium	51
MS	モーニングセミナー / Morning Seminar	52
LS	ランチョンセミナー / Luncheon Seminar	53
	市民公開講座	55
PJ / PE	一般演題(ポスター発表)	56

日本睡眠学会第16回研究奨励賞受賞講演

October 15 (Sat.)

18:00-18:30

Room A

司会: 堀 忠雄

財団法人福山通運渋谷長寿健康財団睡眠研究所

臨床系論文(疾患対象)

田中 進

論文タイトル: IgG abnormality in narcolepsy and idiopathic hypersomnia.

論文掲載誌: PLoS One 2010 5(3): e9555

所 属: 東京都精神医学総合研究所睡眠障害研究部門

非臨床系論文(非疾患対象)

水野 一枝

論文タイトル: Effects of season on sleep and skin temperature in the elderly.

論文掲載誌: International Journal of Biometeorology 2010 54: 401-409.

所 属: 東北福祉大学感性福祉研究所

機関誌掲載論文

古川 智一

論文タイトル: Relationship between snoring sound intensity and daytime blood pressure.

論文掲載誌: Sleep and Biological Rhythms 2010 8: 245-253

所 属: 九州大学大学院医学研究院心身医学

日本睡眠学会海外研修報告

October 15 (Sat.)

18:30-19:00

Room A

司会: 内山 真

日本大学医学部精神医学系

報告者: 佐藤 紳一

秋田大学大学院医学系研究科細胞生理学講座

角谷 寛

京都大学大学院医学研究科ゲノム医学センター疾患ゲノム疫学解析分野

浅岡 章一

東京医科大学睡眠学講座

久保 智英

独立行政法人労働安全衛生総合研究所作業条件適応研究グループ

臨床睡眠若手研究者助成制度研究成果報告

October 15 (Sat.)

19:00-19:15

Room A

司会: 井上 雄一

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座

報告者: 臼井 靖博

東京医科大学循環器内科

JPL 特別講演 / JSSR Plenary Lecture

October 16 (Sun.)

13:00-14:00

Room C-2

Chairperson:

Tetsuo Shimizu

Department of Neuropsychiatry, Akita University Graduate School of Medicine, Japan

JPL-1

Evolution of Sleep Research Societies with Some Comments on the Creation of JSSR

Roger J. Broughton

Division of Neurology, University of Ottawa, Canada

JPS-1 プレナリーシンポジウム1 / Plenary Symposium 1

October 16 (Sun.)

10:00-12:00

Room A

Pediatric Sleep in 2011: A Multidisciplinary Perspective

Chairpersons:

Judith Owens

Division of Pulmonology and Sleep Medicine, Children's National Medical Center, USA

Yasunori Oka

Department of Sleep Medicine, Ehime University Graduate School of Medicine, Japan

JPS-1-1

Behavioral and pharmacologic management of insomnia in children

Judith Owens

Division of Pulmonology and Sleep Medicine, Children's National Medical Center, USA

JPS-1-2

Pediatric Sleep in 2011: A Multidisciplinary Perspective: Sleep disordered breathing: Diagnostic and treatment considerations

Manisha Witmans

University of Alberta; Stollery Children's Hospital, Canada

JPS-1-3

Neurodevelopmental aspects of pediatric sleep

Sylvia Doo

Child Assessment Service, Department of Health, Hong Kong SAR, China

JPS-1-4

Public Health Perspective of Pediatric Sleep

Yasunori Oka

Department of Sleep Medicine, Ehime University Graduate School of Medicine, Ehime, Japan

JPS-2 プレナリーシンポジウム2 / Plenary Symposium 2

October 16 (Sun.)

13:00-15:00

Room A

Physical Activity, Mental Activity and Sleep

Chairpersons:

Sunao Uchida

Faculty of Sport Sciences, Waseda University, Japan

Shawn D. Youngstedt

Department of Exercise Science, University of South Carolina, USA

JPS-2-1

Daytime activity and nighttime sleep: An introduction

Sunao Uchida

Faculty of Sport Sciences, Waseda University, Japan

JPS-2-2

Influence of Physical Activity on Sleep

Shawn D. Youngstedt

Department of Exercise Science, University of South Carolina, USA

JPS-2-3

Psychological and psychiatric stress differentiate sleep and behavioral changes and the neuronal pathways mediated

Seiji Nishino

Psychiatry and Behavioral Sciences, Stanford University, USA

JPS-2-4

Learning, memory and sleep

Masaki Nishida

Department of Psychiatry, Jichi Medical School, Japan

MTE-1 先達にきくーMeet the Expertー1

October 16 (Sun.)

9:00-10:00 Room C-1

座長: 小林 敏孝	足利工業大学
演者: 山口 成良	松原病院
高橋 康郎	神経研究所附属睡眠呼吸障害クリニック
高橋 清久	精神・神経科学振興財団
瀬川 昌也	瀬川小児神経学クリニック
片山 宗一	総合南東北病院神経疾患研究所
佐々木 三男	太田睡眠科学センター
Mohan Kumar	Sree Chitra Tirunal Institute for Medical Sciences and Technology, India
早石 修	財団法人大阪バイオサイエンス研究所

MTE-2 先達にきくーMeet the Expertー2

October 16 (Sun.)

9:00-10:00 Room C-2

座長: 粥川 裕平	名古屋工業大学大学院
演者: 阿住 一雄	所沢神経クリニック
村崎 光邦	CNS 薬理研究所
Roger J. Broughton	Division of Neurology, University of Ottawa, Canada
菱川 泰夫	秋田回生会病院
太田 龍朗	名古屋第一赤十字病院心療相談センター
岡田 保	岡田クリニック
井上 昌次郎	東京医科歯科大学

JS-1 シンポジウム 1

October 15 (Sat.)

10:00-12:00 Room A

災害医療における睡眠問題

座長: 栗山 健一	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所成人精神保健研究部
平出 敦	近畿大学医学部附属病院救急診療部

JS-1-1

東日本大震災に関わる睡眠問題の実態について

三島 和夫

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部

JS-1-2

福島県いわき市・被災最前線から心のケアチーム活動報告 ～被災者のストレス反応から見えてきたもの～

緑川 大介

北斗会さわ病院精神科

JS-1-3

阪神淡路大震災被災者における身体疾患の発生状況

松岡 哲也
大阪府立泉州救命救急センター

JS-1-4

大規模自然災害被災者への睡眠医療

栗山 健一
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所成人精神保健研究部

JS-2 教育委員会主催教育セミナー（技師向け）

October 15 (Sat.)

10:00-12:00 Room B-1

座長: 末永 和栄 青木病院検査課
野田 明子 中部大学生命健康科学部

JS-2-1

運動と睡眠

内田 直
早稲田大学スポーツ科学学術院

JS-2-2

CPAP、bi-level PAPおよびASVにおけるタイトレーションのポイント

川名 ふさ江
虎の門病院臨床生理検査部

JS-3 日本高血圧学会/日本循環器学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

10:00-12:00 Room D

生活習慣病と睡眠

座長: 苅尾 七臣 自治医科大学内科学講座循環器内科学部門
角谷 寛 京都大学大学院医学研究科ゲノム医学センター 疾患ゲノム疫学解析分野

JS-3-1

睡眠時間と生活習慣病

角谷 寛
京都大学大学院医学研究科ゲノム医学センター 疾患ゲノム疫学解析分野

JS-3-2

睡眠障害と循環器疾患－3SCO studyからの知見を含めたOverview－

永井 道明
庄原市国民健康保険総領診療所、自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

JS-3-3

閉塞性睡眠時無呼吸症候群における血圧日内変動の年齢による差異について

佐々木 伸夫
三菱三原病院内科

JS-3-4

睡眠呼吸障害と2型糖尿病

櫻根 晋

大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学

JS-4 日本口腔・咽喉科学会 後援シンポジウム

October 15 (Sat.)

10:00-12:00

Room E

Sleep Surgery in Asia

Chairpersons:

Seiichi Nakata

Department of Otorhinolaryngology, Second Hospital, Fujita Health University
School of Medicine, Japan

Hsueh-Yu Li

Department of Otolaryngology, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan

JS-4-1

UPPP-Changes in Concept and Technique

Hsueh-Yu Li

Department of Otolaryngology, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan

JS-4-2

The Indication of Sleep Surgery

Hsin-Ching Lin

Department of Otolaryngology, Sleep Center, Chang Gung University, Chang Gung Memorial Hospital,
Kaohsiung Medical Center, Taiwan

JS-4-3

Efficacy and indication of nasal surgery on OSAS

Seiichi Nakata

Department of Otorhinolaryngology, Second Hospital, Fujita Health University School of Medicine, Japan

JS-4-4

Genioglossus Advancement

Sung Wan Kim

The Department of ORL-HNS, Kyung Hee University, Korea

JS-4-5

The study of tonsillectomy with palatal muscle plication and tongue base surgery for treatment of obstructive sleep apnea

Prasit Mahakit

Department of Otolaryngology Phramongkutklao College of Medicine, Thailand

JS-4-6

Relationship between anatomical changes and treatment response in velopharyngeal surgery for obstructive sleep apnoea

Jingying Ye

Department of Otolaryngology, Head and Neck Surgery, Beijing Tongren Hospital, Capital Medical University, China

JS-4-7

Zhang Qingfeng

Dalian Municipal Central Hospital, China

JS-5 日本遠隔医療学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

10:00-12:00 Room C-1

遠隔睡眠学の進歩

座長: 千葉 茂 旭川医科大学医学部精神医学講座
伊藤 洋 東京慈恵会医科大学附属青戸病院

JS-5-1

旭川医科大学における遠隔睡眠医学の取り組み

阪本 一剛
旭川医科大学精神医学講座

JS-5-2

Telesomnologyの睡眠検査への応用

八木 朝子
太田睡眠科学センター

JS-5-3

遠隔睡眠学ークリニックの立場からー 遠隔診療による睡眠医療連携にむけての課題

林田 健一
スリープ&ストレスクリニック

JS-5-4

Telesomnologyは国境を越える：スタンフォードから日本へ、日本からスタンフォードへ

千葉 伸太郎
スタンフォード大学医学部生体&リズム研究所

共催：アステラス製薬株式会社
日本光電工業株式会社
ヤンセンファーマ株式会社

JS-6 教育委員会主催教育セミナー（歯科医師向け）

October 15 (Sat.)

10:00-12:00 Room C-2

睡眠呼吸障害における口腔内装置のガイドライン

座長: 山本 知由 トヨタ記念病院歯科口腔外科

JS-6-1

ガイドラインとは何か？：その役割と可能性

中山 健夫
京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野

JS-6-2

EBMの実践に役立つ診療ガイドラインの作成について

湯浅 秀道
豊橋医療センター歯科口腔外科

JS-6-3

口腔内装置の有害事象から見たガイドライン作成について

杉崎 正志
東京慈恵会医科大学歯科

JS-6-4

口腔内装置の治療にあたって、ガイドラインは本当に必要か？

佐藤 一道
東京歯科大学口腔がんセンター

JS-7 シンポジウム 2

October 15 (Sat.)

14:00-16:00

Room A

医師の過重労働

座長: 大井田 隆 日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野
千葉 茂 旭川医科大学医学部精神医学講座

JS-7-1

医師労働の課題

長谷川敏彦
日本医科大学医療管理学教室

JS-7-2

医師の睡眠時間と抑うつについて

保坂 隆
聖路加国際病院精神腫瘍科

JS-7-3

日本の医師の労働や睡眠の現状と日中の過剰な眠気やメディカルインシデント(ヒヤリ・ハット)との関連性について

兼板 佳孝
日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野

JS-7-4

医師の睡眠習慣

田村 義之
旭川医科大学医学部精神医学講座

JS-8 シンポジウム 3 (技師向け)

October 15 (Sat.)

14:00-16:00

Room B-1

PSG 標準化における推奨項目

座長: 伊藤 洋 東京慈恵会医科大学青戸病院
末永 和栄 青木病院検査課

JS-8-1

PSG標準化における推奨項目－脚動の記録法と判定

川名 ふさ江
虎の門病院臨床生理検査部

JS-8-2

呼吸イベントとSpO2の測定の判定について

八木 朝子
太田睡眠科学センター

JS-8-3

MSLTの手技と判定

杉田 淑子

大阪回生病院睡眠医療センター

JS-8-4

異常心電図と循環系緊急時対応

野田 明子

中部大学生命健康科学部

JS-8-5

アンケートに見るPSG検査の現状と提言

末永 和栄

青木病院検査課

JS-9 日本呼吸器学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

14:00-16:00

Room D

呼吸器疾患と睡眠障害

座長: 木村 弘
陳 和夫

奈良県立医科大学内科学第二講座
京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学

JS-9-1

OSASの多様性と治療戦略

山内 基雄

奈良県立医科大学内科学第二講座

JS-9-2

睡眠時無呼吸と肺障害

相原 顕作

京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学

JS-9-3

胸郭拘束性疾患と睡眠呼吸障害

坪井 知正

国立病院機構南京都病院呼吸器科

JS-9-4

Overlap症候群と心血管障害

椎名 一紀

東京医科大学病院

JS-9-5

震災後の睡眠呼吸障害治療の現状と対応

櫻井 滋

岩手医科大学医学部睡眠医療学科

JS-10 日本栄養・食糧学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

14:00-16:00

Room E

栄養と食品

座長: 裏出 良博
加藤 久典

財団法人大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門
東京大学総括プロジェクト機構

JS-10-1

グリシンの睡眠改善作用メカニズム

坂内 慎
味の素イノベーション研究所

JS-10-2

睡眠改善機能食品の開発

大森 健
江崎グリコ株式会社 健康科学研究所

JS-10-3

睡眠改善に有効な新規食品シーズの探索

鈴木 究
ライオン株式会社研究開発本部薬品第1研究所

JS-10-4

睡眠改善飲料および覚醒飲料の脳波への影響

今井 啓二
ロッテ健康産業株式会社

JS-10-5

新規天然素材ヒプノカリスによる睡眠改善の作用機序

吉原 浩一
ソムノクエスト株式会社沖縄中央研究室

JS-11 コンピューター委員会シンポジウム (日本臨床神経生理学会 合同シンポジウム)

October 15 (Sat.)

14:00-16:00

Room C-1

睡眠の新たな情報抽出の可能性を探る

座長: 井上 勝裕
杉田 義郎

九州工業大学大学院情報工学研究院システム創成情報工学研究系
大阪大学大学院医学系研究科予防環境医学専攻精神健康医学

JS-11-1

PSGデータに埋もれている有用な情報はないか? - デジタル計測と可視化手法の可能性 -

大木 昇
有限会社のるぶろライトシステムズ

JS-11-2

事象関連電位を用いた睡眠中の情報抽出

小川 景子
広島大学大学院総合科学研究科行動科学講座

JS-11-3

温熱環境と睡眠、体温調節

水野 一枝

東北福祉大学感性福祉研究所

JS-11-4

Cyclic Alternating Pattern (CAP) 法を用いた最近の研究

小曾根 基裕

東京慈恵会医科大学医学部精神医学講座

JS-12 日本神経学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

14:00-16:00 Room C-2

睡眠医学と神経学

座長: 平田 幸一
岡 靖哲

獨協医科大学神経内科
愛媛大学睡眠医学

JS-12-1

RLSとRBD

野村 哲志

鳥取大学医学部附属脳神経医科学講座脳神経内科教室

JS-12-2

多系統萎縮症の睡眠呼吸障害

下畑 享良

新潟大学脳研究所神経内科

JS-12-3

パーキンソン病の睡眠障害

鈴木 圭輔

獨協医科大学内科学（神経）

JS-12-4

夜間の排尿障害と神経変性疾患

出口 一志

香川大学医学部消化器神経内科学講座

JS-12-5

脳血管障害患者における睡眠呼吸障害に関する検討

芝崎 謙作

川崎医科大学脳卒中医学

JS-13 日本睡眠歯科学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

16:00-18:00 Room B-2

睡眠呼吸障害におけるホームモニタリング

座長: 菊池 哲

医療法人社団秋桜会コスモス矯正歯科医院

JS-13-1

ホームモニタの利点と欠点－睡眠ポリグラフと比較して

中野 博

国立病院機構福岡病院睡眠センター

JS-13-2

睡眠呼吸障害の診療における簡易モニターの役割

榊原 博樹

藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅰ、SRA たかおかクリニック

JS-13-3

小児OSAにおける携帯型モニターの活用

加根村 隆

滋賀医科大学睡眠学講座

JS-13-4

小児OSASのスクリーニング、簡易モニターは有効か？

千葉 伸太郎

スタンフォード大学医学部生体&リズム研究所

JS-14 日本産業衛生学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

16:00-18:00 Room D

職域における睡眠障害管理

座長: 小池 茂文
谷川 武

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック
愛媛大学公衆衛生学、睡眠医学講座

JS-14-1

公務員の睡眠時間とシフトワークに関する疫学研究

兼板 佳孝

日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野

JS-14-2

鉄道会社における睡眠対策(睡眠衛生教育を中心に)

柿沼 充

東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本健康推進センター

JS-14-3

鉄道運転士のSASスクリーニングおよび事後措置

鷺崎 誠

東京地下鉄株式会社健康支援センター

JS-14-4

職域における眠気対策

高橋 正也

労働安全衛生総合研究所

JS-15 シンポジウム 4

October 15 (Sat.)

16:00-18:00

Room E

睡眠薬の適正使用に向けて Desirable and proper hypnotic drug treatment

座長: 三島 和夫
内山 真

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部
日本大学医学部精神医学系

JS-15-1

睡眠薬の長期使用、服用量増大の実態とその対処課題

三島 和夫

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部

JS-15-2

不眠症状の臨床評価を治療ストラテジーにどう生かすか？

井上 雄一

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座

JS-15-3

不眠症の慢性化関連要因と睡眠薬

内山 真

日本大学医学部精神医学系

JS-15-4

Combined Medication and Cognitive Behavioral Therapy in the Management of Insomnia

Charles M. Morin

Department of Psychology, Laval University, Quebec City, Quebec, Canada, Canada

JS-16 日本睡眠環境学会 合同シンポジウム

October 15 (Sat.)

16:00-18:00

Room C-1

睡眠環境学の役割と展望 - 「健康睡眠」に向けて -

座長: 小山 恵美
黒田 稔

京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科デザイン経営工学部門
日本体育大学人文科学研究室

JS-16-1

子ども達の生活習慣の実態とその改善の試み

神川 康子

富山大学人間発達科学部人間環境システム学科

JS-16-2

睡眠に関わる室内光環境における光源選択の重要性

小山 恵美

京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科デザイン経営工学部門

JS-16-3

健康睡眠に向けた室内温熱環境の調節方法

久保 博子

奈良女子大学生生活環境学部

JS-16-4

寝具・寝装品の歴史と性能評価方法の経緯

古田土 賢一

株式会社ロマンス小杉人間環境・睡眠科学研究所

JS-16-5

健康睡眠を得るための寝具環境創り

吉兼 令晴

西川リビング株式会社睡眠環境科学研究所

JS-17 教育委員会主催教育セミナー（医師向け）

October 15 (Sat.)

16:00-18:00 Room C-2

疫学・CBTの基礎

座長: **大川 匡子**
角谷 寛

滋賀医科大学医学部睡眠学講座

京都大学大学院医学研究科ゲノム医学センター疾患ゲノム疫学解析分野

JS-17-1

エビデンスをつくる・伝える・使う

中山 健夫

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野

JS-17-2

認知行動療法の原則

古川 壽亮

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康増進・行動学分野

JS-18 世界の技師シンポジウム

October 16 (Sun.)

9:00-12:00 Main Hall

Share the profession for the sleep technologist in the world

Chairpersons:

Tomoko Yagi

Sleep Laboratory, Ota Memorial Sleep Disorders Center, Japan

Kwok Wah Crover Ho

Department of Psychiatry, The Chinese University of Hong Kong, China

JS-18-1

Funda Tan

Turkey

JS-18-2

Responsibilities of a technical assistant in sleep medicine in Germany

Daniela Frohberg

Advanced Sleep Research and Charité Universitätsmedizin Berlin Germany, Germany

JS-18-3

2011: Status of the Sleep Technologist in the U.S. Current and future challenges

Michael P. Brennen

Board of Registered Polysomnographic Technologists, USA

JS-18-4

The Future of Sleep Technologists in Australia

Brett Duce

Sleep Disorders Centre, Princess Alexandra Hospital, Australia

JS-18-5

Practice of Sleep Centers in Hong Kong and China

Kwok Wah Crover Ho

Department of Psychiatry, The Chinese University of Hong Kong, China

JS-18-6

Current situation and future of sleep technologists in Japan

Sayaka Okada-Aritake

Department of Somnology, Tokyo Medical University, Japan

JS-19 Asian Sleep Symposium in collaboration with JSSR 1

October 16 (Sun.)

10:00-12:00

Room B-1

Sleep Apnea in Asia-Oceania

Chairpersons:

Liang-Wen Hang

China Medical University Hospital, Taiwan

Makoto Satoh

Sleep Medicine, University of Tsukuba, Japan

JS-19-1

Sleep in Heart Failure

Matthew Naughton

Allergy, Immunology and Respiratory Medicine, Alfred Hospital and Monash University, Australia

JS-19-2

Transvenous phrenic nerve stimulation improves Cheyne-Stokes respiration in patients with chronic heart failure

Xilong Zhang

The First Affiliated Hospital of Nanjing Medical University, China

JS-19-3

The prevalence of obstructive sleep apnea syndrome in hospitalized elderly patients

Qiong Ou

Guangdong Provincial People's Hospital, China

JS-19-4

Oral Appliance Therapy for treatment of OSAS in Korea

Dong Sun Park

Division of Pulmonary and Critical Care Medicine, Department of Internal Medicine, Korea University College of Medicine, Korea

JS-19-5

The role of sleep surgery

Hsueh-Yu Li

Department of Otolaryngology, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan

JS-19-6

A Convenient Expiratory Positive Airway Pressure Nasal Device For the Treatment of Sleep Apnea

James K. Walsh

Sleep Medicine, St. Luke's Hospital, USA

JS-19-7

A New Screening Device for Pediatric Sleep Apnea-Hypopnea Syndrome Using A Multiple-Point Sensor Sheet

Yutaka Takumi

Department of ORL, Shinshu University School of Medicine, Japan

JS-20 日本-トルコ合同シンポジウム

October 16 (Sun.)

10:00-12:00

Room E

PreCongress Session with Japanese Sleep Society ("2nd Turkish-Japanese Sleep Forum" in the Worldsleee2011)

Chairpersons:

Tetsuo Shimizu

Department of Neuropsychiatry, Akita University Graduate School of Medicine, Japan

Sadik Ardiç

Sleep Disorders Diagnosis and Treatment Center, SB Dışkapı Yıldırım Beyazıt and Training and Research Hospital, Turkey

JS-20-1

Risk of Obstructive Sleep Apnea in the Turkish Adult Population

Sadik Ardiç

Sleep Disorders Diagnosis and Treatment Center, SB Dışkapı Yıldırım Beyazıt and Training and Research Hospital, Turkey

JS-20-2

Prevalence of Sleep Disorders in the Turkish Adult Population Epidemiology of Sleep (TAPES) Study: A Questionnaire based National Survey

Ahmet U. Demir

Medical Faculty, Dept. of Chest Diseases, Hacettepe University, Turkey

JS-20-3

Nagahama 0-Degree Sleep Study (Nag-0-sl Study) in Japan

Hiroshi Kadotani

Center for Genomic Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

JS-20-4

Turkish Sleep Medicine Society Basic Sciences Scope and international collaborations

Murat Özgören

Faculty of Medicine, Biophysics Dept. Sleep Dynamics Lab, Dokuz Eylul University, Turkey

JS-21 Asian Sleep Symposium in collaboration with JSSR 2

October 16 (Sun.)

13:00-14:50 Room B-1

Asian Sleep Topics Update

Chairpersons:

Mitsuo Hayashi
Mao-Chang Su

Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Hiroshima University, Japan
Kaohsiung Chang Memorial Hospital, Taiwan

JS-21-1

Psychological and Behavioral Aspects of Insomnia: From Etiology to Treatment

Chien-Ming Yang

Department of Psychology/Research Center for Mind, Brain & Learning, National Chengchi University, Taiwan

JS-21-2

PPARs, AMPK and sleep homeostasis

Sachiko Chikahisa

Department of Integrative Physiology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School, Japan

JS-21-3

Asthma and OSA

Wonhee Seo

Department of Pediatrics, Ansan Hospital, Korea University Medical Center, Korea

JS-21-4

Parasomnia and psychiatry disorders

Yun-Kwok Wing

The Chinese University of Hong Kong, China

JS-21-5

Impaired quality of sleep in Meniere's disease patients

Meiho Nakayama

Good Sleep Center, Nagoya City University, Japan

JS-21-6

Neurologic Diseases and REM Sleep Behavior Disorder

Zhang Xi

Department of Geriatric Neurology, Sleep Medicine Research Center, Chinese PLA General Hospital, China

JS-22 日本生気象学会 合同シンポジウム

October 16 (Sun.)

13:00-14:50 Room B-2

サマータイムを考える

座長: **本間 研一**
堀越 哲美

北海道大学大学院医学研究科時間医学講座
名古屋工業大学大学院工学研究科産業戦略工学専攻

JS-22-1

サマータイムの問題点

本間 研一

北海道大学大学院医学研究科時間医学講座

JS-22-2

睡眠と生体リズムの問題 子どもと高齢者の睡眠

大川 匡子

滋賀医科大学医学部睡眠学講座

JS-22-3

住宅の室内熱環境と季節変動

堀越 哲美

名古屋工業大学大学院工学研究科産業戦略工学専攻

JS-22-4

住宅内の熱中症と暑熱対策の実態

柴田 祥江

京都府立大学大学院生命環境科学研究科

JS-23 World Sleep Federation Special Interest Group Symposium

October 16 (Sun.)

13:00-15:00

Room D

The behavioural management of insomnia in co-morbid psychiatric disorders

Chairperson:

Colin A. Espie

Institute of Neuroscience & Psychology, College of Medical, Veterinary & Life Sciences, University of Glasgow Sleep Centre, UK

JS-23-1

Treating Insomnia Comorbid with Alcohol Use Disorders

Todd Arnedt

Departments of Psychiatry and Neurology, University of Michigan, USA

JS-23-2

The challenge of Treating Insomnia in Depression

Sooyeon Suh

Psychiatry & Behavioral Sciences, Stanford University, USA

JS-23-3

Clinical management of idiopathic and trauma-related nightmares and associated insomnia

Antonio Zadra

Department of Psychology, Université de Montréal and Centre for Advanced Research in Sleep Medicine, Canada

JS-23-4

Behavioural Management of nonREM Parasomnias

Colin A. Espie

Institute of Neuroscience & Psychology, College of Medical, Veterinary & Life Sciences, University of Glasgow Sleep Centre, UK

JS-24 シンポジウム 5

October 16 (Sun.)

13:00-15:00 Room C-1

Sleep and Health Promotion & Policy among Asian Countries, Present and Future

Chairperson:

Yuriko Doi

National Institute of Public Health, Japan

JS-24-1

Sleep and Health Promotion Policy in Thailand

Naiphinich Kotchabhakdi

Research Center for Neuroscience, Institute of Molecular Biosciences, Mahidol University, Thailand

JS-24-2

Sleep and health promotion and policy in China

Yuping Wang

Department of Neurology, Xuanwu Hospital, Capital Medical University, China

JS-24-3

Sleep and Health Promotion in Japan over the Last Decade: from Evidence to Action

Yuriko Doi

National Institute of Public Health, Japan

JS-25 シンポジウム6 若手研究者(臨床)向け

October 16 (Sun.)

13:00-15:00

Room J

医療現場における認知行動療法の実際

座長: **井上 雄一**
坂野 雄二

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座
北海道医療大学心理科学部

JS-25-1

慢性不眠症に対する認知行動療法の現状

岡島 義

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座

JS-25-2

うつ病休職者に対する認知行動療法と睡眠症状

田上 明日香

株式会社損保ジャパン・ヘルスケアサービス / 早稲田大学人間総合研究センター

JS-25-3

舌痛症に対する認知行動療法

松岡 紘史

北海道医療大学病院、北海道医療大学歯学部口腔構造・機能発育学系保健衛生学分野

JS-26 シンポジウム 7

October 16 (Sun.)

15:00-17:00

Room A

Osamu-Hayaishi Lecture

Chairperson:

Yoshihiro Urade

Department of Molecular Behavioral Biology, Osaka Bioscience Institute, Japan

JS-26-1

Humoral mechanisms of sleep-wake regulation

Osamu Hayaishi

Osaka Bioscience Institute

JS-26-2

Basal ganglia adenosine and the actions of caffeine

Bertil B. Fredholm

Department of Physiology and Pharmacology, Karolinska Institutet, Sweden

JS-26-3

Enhanced local circuit connectivity by sleep in mature visual cortex

Takao K. Hensch

Department of Neurology, Children's Hospital and Harvard Medical School, USA

JS-26-4

System-level Understanding of Biological Timings

Hiroki R. Ueda

Laboratory for Systems Biology and Functional Genomics Unit, Center for Developmental Biology, RIKEN, Japan

JS-27 Asian Sleep Symposium in collaboration with JSSR 3

October 16 (Sun.)

15:00-17:00

Room B-1

Sleep Medicine and Education in Asia

Chairpersons:

Soichiro Miyazaki

Department of Sleep Medicine, Shiga University of Medical Science, Japan

Ning-Hung Chen

Sleep Center, Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan

JS-27-1

Development of Modern Sleep Medicine in China

Han Fang

Department of Respiratory Sleep Center, Peking University People's Hospital, China

JS-27-2

Sleep Medicine in Korea

Chang-Ho Yun

Department of Neurology, Seoul National University Bundang Hospital, Korea

JS-27-3

The prevalence of RLS in Taiwan and Asia area

Ning-Hung Chen

Sleep Center, Chang Gung Memorial Hospital, Taipei, Taiwan

JS-27-4

Sleep Medicine and Education in Thailand

Aroonwan Preutthipan

Div of Ped Pulmonology, Ramathibodi Hospital Sleep Disorder Center, Mahidol University, Thailand

JS-27-5

Designing a Model Program of Teacher's Training for Sleep Education

Nobuhiro Tsuji

Shiga University, Japan

JS-27-6

Sleep Education in Asia and the Pacific

Carol K. Yoshimura

NAPST Executive Committee; Pulmonary Sleep Disorders Center, Kuakini Medical Center, USA

JS-27-7

Challenges and Opportunities for Sleep Medicine and Educational/Training Initiatives

Clete A. Kushida

Stanford Sleep Medicine Center, Stanford University, USA

JS-28 睡眠歯科1

October 17 (Mon.)

10:00-12:00

Room J

Chairpersons:

Nikolaus Netzer

Hermann Buhl Institute for Hypoxia and Sleep Medicine Research, Paracelsus Medical University, Germany

Makoto Kikuchi

Department of Orthodontics, Cosmos Orthodontic Office, Japan

JS-28-1

Actual political implications on home sleep monitoring

Nikolaus Netzer

Hermann Buhl Institute for Hypoxia and Sleep Medicine Research, Paracelsus Medical University, Germany

JS-28-2

Home monitoring for sleep apnea

Robson Capasso

Stanford University School of Medicine, USA

JS-28-3

Portable recording in the management of obstructive sleep apnea in the USA: Past Present and Future

Michael P. Coppola

Baystate Medical Center, Tufts University School of Medicine, USA

JS-28-4

Comparison between type 3 and type 4 portable monitor recording at home

Hiroshi Kadotani

Center for Genomic Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

Diagnosis and treatment of sleep related movement disorders

〈10:00-12:00〉

Chairperson:

Takashi Kanemura Sleep Medicine, Shiga University of Medical Science, Japan

JS-29-1

Sleep Education in Asia

Glenn Roldan

Sleep Asia & Sleep Educators, USA

Chairperson:

Tomoko Yagi Sleep Laboratory, Ota Memorial Sleep Disorders Center, Japan

JS-29-2

PAP Adherence Around the World: What Do We Know?

Michael P. Brennen

SE ID Sleep Disorders Center, Portneuf Medical Center, USA

〈13:00-16:00〉

Chairperson:

Hiroshi Kadotani Center for Genomic Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

JS-29-3

Differential diagnosis and practical management of restless legs syndrome

Masayuki Miyamoto

Department of Neurology, Dokkyo Medical University School of Medicine, Japan

Chairperson:

Yoshihiro Yamashiro Sleep Disorders Center, Ota General Hospital, Japan

JS-29-4

Current understanding on the pathophysiology of central sleep apnea syndrome

Hideaki Nakayama

Division of Respiratory Medicine, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Japan

Chairperson:

Yuichi Inoue Japan Somnology Center, Neuropsychiatric Research Institute /
Department of Somnology, Tokyo Medical University, Japan

JS-29-5

Diagnosis and Treatment of Sleep Related Movement Disorders

Clete A. Kushida

Stanford Sleep Medicine Center, Stanford University, USA

JS-30 睡眠歯科2

October 17 (Mon.)

16:00-18:00

Room J

New approach for Sleep Disordered Breathing

Chairpersons:

John Remmers

University of Calgary and Zephyr Sleep Technologies, Canada

Makoto Satoh

Sleep Medicine, University of Tsukuba, Japan

JS-30-1

A New Non-CPAP Mechanical Therapy for Obstructive Sleep Apnea -Nasal Airway Stent (NAS)-

Makoto Satoh

Sleep Medicine, University of Tsukuba, Japan

JS-30-2

Selection of Patients for Oral Appliance Therapy Using a Dental Titration Study

John E. Remmers

University of Calgary and Zephyr Sleep Technologies, Canada

JS-30-3

Introduction of a valid and reproducible Compliance Monitoring System for Dental Sleep Medicine

Emil E. Krumholz

Air Aid® - Centre for dental sleep medicine, Germany

JS-30-4

Neurostimulation of pharyngeal muscles to treat obstructive sleep apnea

Peter R. Eastwood

Department of Pulmonary Physiology and Sleep Medicine, Sir Charles Gairdner Hospital, Australia

JS-31 シンポジウム 8

October 19 (Wed.)

10:00-12:00, 16:00-18:00

Room I

Stress, trauma and sleep

〈10:00-12:00〉

Chairpersons:

Jun Lu

Department of Neurology, BIDMC and Harvard Medical School, USA

Christian R. Baumann

Department of Neurology, University of Zurich, Switzerland

JS-31-1

Sleep in models of neurotraumatology and neurodegeneration

Christian R. Baumann

Department of Neurology, University Hospital Zurich, Switzerland

JS-31-2

Trace amines and sleep disturbance of schizophrenia

Keiko Ikemoto

Department of Neuropsychiatry, Fukushima Medical University School of Medicine, Japan

JS-31-3

Key roles of the nucleus accumbens in sleep-wake regulation in rats

Mei-Hong Qiu

State key laboratory of medical neurobiology, Fudan University, China

JS-31-4

Sleep in animal models of fear learning

Larry D. Sanford

Sleep Research Laboratory, Eastern Virginia Medical School, USA

〈16:00-18:00〉

Chairpersons:

Huang Zhi-Li

Osaka Bioscience Institute, Japan

Larry D. Sanford

Sleep Research Laboratory, Eastern Virginia Medical School, USA

JS-31-5

New insights into sleeping sickness: A parasite and its struggle for survival

Michael Duszenko

Interfaculty Institute of Biochemistry, University of Tübingen, Germany

JS-31-6

Induction of NREM sleep by SP-CTA conjugate: role of nNOS type I cells in the cerebral cortex

Dmitry Gerashchenko

Psychiatry, Harvard Medical School, USA

JS-31-7

Dopamine D₂ receptors are essential in the maintenance of wakefulness

Wei-Min Qu

Department of pharmacology, Shanghai Medical College, Fudan University, China

JS-32 睡眠齒科3

October 19 (Wed.)

10:00-12:00

Room J

Orthognathic aspects in Sleep Apnea

Chairpersons:

Nelson B. Powell

Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery and Stanford Sleep and Research Center, Stanford University School of Medicine, USA

Morio Tonogi

Department of Oral medicine & Maxillofacial surgery, Sleep Surgery units Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital, Japan

JS-32-1

History of Upper Airway Skeletal Surgery for Obstructive Sleep Apnea

Nelson B. Powell

Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery and Stanford Sleep and Research Center, Stanford University School of Medicine, USA

JS-32-2

A role of the Phase1 surgery (nasal surgery and pharyngeal surgery) in the treatment strategy of Sleep Related Breathing Disorder

Shintaro Chiba

Sleep & Circadian Neurobiology Lab, Stanford University School of Medicine, USA

JS-32-3

A role of the Phase2 surgery in the treatment strategy of Sleep Related Breathing Disorder

Morio Tonogi

Department of Oral medicine & Maxillofacial surgery, Sleep Surgery units Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital, Japan

JS-32-4

What will we, sleep physicians, want sleep surgery to do?

Hideaki Nakayama

Division of Respiratory Medicine, Niigata University, Japan

JS-33 シンポジウム 9

October 19 (Wed.)

16:00-18:00

Room J

The past and future of orexin deficit narcolepsy: From the bench to the bedside

Chairpersons:

Seiji Nishino

Psychiatry and Behavioral Sciences, Stanford University, USA

Takeshi Sakurai

Department of Molecular Neuroscience and Integrative Physiology, Kanazawa University, Japan

JS-33-1

Chronic functional alterations of locus ceruleus noradrenergic neurons in orexin neuron-ablated narcoleptic mice

Natsuko Tsujino

Department of Molecular Neuroscience and Integrative Physiology, Kanazawa University, Japan

JS-33-2

Altered stress responses contribute sleep changes and stimulant abuse susceptibility in hypocretin deficient narcolepsy

Nozomu Kotorii

Department of Neuropsychiatry, Kurume University School of Medicine, Japan

JS-33-3

Physiological and clinical values of CSF hypocretin-1 measures

Nobuhiro Fujiki

Faculty of Health Sciences, Hamamatsu University, Japan

JS-33-4

Recent advances in CSF hypocretin-1 measures in primary and secondary Hypersomnia

Takashi Kanbayashi

Department of Neuropsychiatry, Akita University School of Medicine, Japan

JS-33-5

Immunological alteration in narcolepsy - possible contribution to the deficit of orexin

Makoto Honda

Sleep Research Project, Tokyo Metropolitan Institute of Medical Sciences, Japan

JS-34 Japan Aerospace Exploration Agency(JAXA) / Japanese Society of Sleep Research(JSSR)

October 20 (Thu.)

12:00-14:00

Room A

Sleep under conditions of microgravity

Chairpersons:

Yoshihiro Urade
Charles Czeisler

Department of Molecular Behavioral Biology, Osaka Bioscience Institute, Japan
Department of Medicine, Division of Sleep Medicine, Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School, USA

JS-34-1

Smith Johnson

The National Aeronautics and Space Administration, NASA, USA

JS-34-2

Fatigue and Human Performance in Space

Williams Dafydd Rhys

Southlake Regional Health Centre, University of Toronto, Canada

JS-34-3

Spaceflight Effects on the Circadian Timing System

Charles A. Fuller

Department of Neurobiology, Physiology & Behavior, University of California, USA

JS-34-4

Are We There Yet? - Sleepless Nights With Kounotori Japanese Challenge in Space

Hirohiko Uematsu

Human Space Systems and Utilization Mission Directorate, JAXA, Japan

Sponsored by : LOTTE Health Products Co., Ltd.

JEL 教育講演 / JSSR Educational Lecture

October 15 (Sat.)

17:00-18:00

Room A

Chairperson:

Hiroshi Kadotani

Center for Genomic Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

JEL-1

Genetics of Sleep Disorders

Allan I. Pack

Center for Sleep and Circadian Neurobiology, University of Pennsylvania, USA

PD パネルディスカッション / Panel Discussion

October 15 (Sat.)

18:00-19:00

Room D

The past and future of the treatment of sleep disordered breathing

Chairpersons:

Han Fang
Koji Narui

Department of Respiratory Sleep Center, Peking University People's Hospital, China
Sleep center, Toranomon Hospital, Japan

PD-1

The past and future of the treatment of sleep disordered breathing (SDB)

Peter C. Farrell
ResMed, San Diego, USA

PD-2

Hiroshi Nakamura
Sleep Respiratory Center, Nakamura Clinic, Japan

PD-3

Chol Shin
Korea University Ansan Hospital, Korea

JIS-1 インダストリアルシンポジウム / Industrial Symposium

October 15 (Sat.)

16:00-19:00

Room B-1

新しいホームモニタリング用睡眠測定装置の有用性と応用例

座長: **内田 直** 早稲田大学スポーツ科学学術院
裏出 良博 財団法人大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門

JIS-1-1

生体リズム不調者に対するライフコーダーを用いた睡眠測定サービスと睡眠確保の意識啓発

江口 直美
ソムノクエスト株式会社沖縄中央研究室

JIS-1-2

ウェアラブル生体センサによる睡眠計測評価

鈴木 琢治
株式会社東芝研究開発センターヒューマンセントリックラボラトリー、千葉大学工学部メディカルシステム工学科

JIS-1-3

シート型睡眠測定装置「眠りモニター(アイシン精機)」の評価と応用

内田 直
早稲田大学スポーツ科学学術院

JIS-1-4

マットレス(敷き寝具)下設置型アクチグラフィの有用性と応用例

白川 修一郎
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

JIS-1-5

認知症患者を対象とした睡眠時無呼吸症候に対するスリープレコーダSD-101の有用性に関する研究

山田 尚登

滋賀医科大学精神医学講座

JIS-1-6

マット型睡眠計の開発と睡眠点数を用いた睡眠状態の評価

吉井 文均

東海大学医学部神経内科

JIS-1-7

睡眠脳波計測と睡眠評価技術の確立および評価システムの構築

裏出 良博

財団法人大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門

JIS-1-8

簡易型睡眠脳波計を用いた夜間頻尿を有する高齢者の睡眠の評価

平山 暁秀

奈良県立医科大学泌尿器科学教室

JIS-1-9

装着感のいい睡眠ホームモニタリングの有用性

西多 昌規

東京医科歯科大学精神行動医科学分野

共催：アイシン精機株式会社
キッセイコムテック株式会社
株式会社スズケン
スリープウェル株式会社
ソニー株式会社
株式会社タニタ
東芝ホームアプライアンス株式会社
パラマウントベッド株式会社
株式会社プロアシスト

MS-1 モーニングセミナー 1 / Morning Seminar 1

October 16 (Sun.)

8:00-9:00 Room C-1

Chairpersons:

Yasunori Oka

Ehime University Graduate School of Medicine, Japan

Aroonwan Preutthipan

Division of Ped Pulmonology, Ramathibodi Hospital Sleep Disorder Center,
Mahidol University, Thailand

Moderator:

Soichiro Miyazaki

Department of Sleep Medicine, Shiga University of Medical Science, Japan

MS-1

Current Topics in Pediatric Sleep Medicine

Judith Owens

Division of Pulmonology and Sleep Medicine, Children's National Medical Center, USA

*IS-1～7はWorldsleep2011セッションのため、P112以降をご参照ください。

MS-2 モーニングセミナー 2 / Morning Seminar 2

October 16 (Sun.)

9:00-10:00

Room A

座長：樋口 輝彦 国立精神・神経医療研究センター

MS-2

高齢者の睡眠障害－その評価と対応－

井上 雄一

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座

共催：エーザイ株式会社

LS-1 ランチョンセミナー 1 / Luncheon Seminar 1

October 15 (Sat.)

12:00-13:00

Room A

座長：清水 徹男 秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系精神科学講座

LS-1-1

レストレスレッグス症候群と不眠

内山 真

日本大学医学部精神医学系

共催：アステラス製薬株式会社

LS-2 ランチョンセミナー 2 / Luncheon Seminar 2

October 15 (Sat.)

12:00-13:00

Room B-1

座長：石郷岡 純 東京女子医科大学医学部精神医学教室

LS-2-1

PTSDとうつ病における睡眠障害と薬物治療

土生川光成

久留米大学医学部神経精神医学講座

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

LS-3 ランチョンセミナー 3 / Luncheon Seminar 3

October 15 (Sat.)

12:00-13:00

Room D

座長：赤柴 恒人 日本大学医学部内科学系睡眠学・呼吸器内科分野

LS-3-1

夜間頻尿からみる睡眠障害－泌尿器科の立場から－

高橋 悟

日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野

共催：杏林製薬株式会社

LS-4 ランチョンセミナー 4 / Luncheon Seminar 4

October 15 (Sat.)

12:00-13:00 Room C-1

座長：白川 修一郎

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 / 睡眠評価研究機構

LS-4-1

軽度・短期不眠状態に介入する臨床的意義－4万人データが語るもの－

古賀 良彦

杏林大学医学部精神神経科

共催：エスエス製薬株式会社

LS-5 ランチョンセミナー 5 / Luncheon Seminar 5

October 15 (Sat.)

12:00-13:00 Room C-2

Chairperson:

Hiroki Sakakibara

Department of Respiratory Medicine 1, Fujita Health University, Japan

LS-5-1

Home Sleep Testing: Current Status and Future Directions

Clete A. Kushida

Stanford Sleep Medicine Center, Stanford University, California, USA

Sponsored by : Pacific Medico Co., Ltd.

LS-7 ランチョンセミナー 7 / Luncheon Seminar 7

October 16 (Sun.)

12:00-13:00 Room B-1

Chairpersons:

Soichiro Miyazaki

Department of Sleep Medicine, Shiga University of Medical Science, Japan

Makoto Sata

National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan

LS-7-1

Sleep and aging

Chol Shin

Korea University Ansan Hospital, Korea

LS-7-2

Trends in the diagnosis and treatment of Sleep Disordered Breathing

Glenn Richards

Chief Medical Officer, ResMed

Sponsored by : Fukuda Denshi Co., Ltd., ResMed

*LS-6は、Worldsleep2011セッションのため、P139以降をご参照ください。

LS-8 ランチョンセミナー 8 / Luncheon Seminar 8

October 16 (Sun.)

12:00-13:00 Room B-2

Chairperson:

Makoto Uchiyama

Department of Psychiatry, Nihon University School of Medicine, Japan

LS-8-1

Current and future treatment in central hypersomnia

Yves A. Dauvilliers

Department of Neurology, Gui de Chauliac Hospital, Montpellier University, France

Sponsored by : Alfresa Pharma Corporation, Mitsubishi Tanabe Pharma Corporation

LS-10 ランチョンセミナー 10 / Luncheon Seminar 10

October 16 (Sun.)

12:00-13:00

Room E

座長: **清水 徹男**

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系精神科学講座

LS-10-1

うつ病と睡眠障害

山田 尚登

滋賀医科大学精神医学講座

共催 : MSD株式会社

市民公開講座

October 21 (Fri.)

18:00-20:00

京都会館

宇宙飛行士は電気羊の夢を見るか? - 国際宇宙ステーションでの睡眠を考える -

座長: **裏出 良博**

財団法人大阪バイオサイエンス研究所

Smith Johnson

NASA, USA

Dave Williams

Canadian Space Agency and McMaster University, Canada

Charles Czeisler

Harvard Medical School, USA

Charles Fuller

University of California Davis, USA

植松 洋彦

JAXA/ HTV プロジェクトチーム

主 催 : 日本睡眠学会 / Worldsleap2011 / 日本学術会議

共 催 : JAXA (宇宙航空研究開発機構)

後 援 : 第26回国民文化祭京都府実行委員会

協 賛 : 京都市 / ロッテ健康産業株式会社

*LS-9, 11~18は、Worldsleap2011セッションのため、P140以降をご参照ください。

一般演題 (ポスター発表)

奇数演題 11:00-11:30 / 偶数演題 11:30-12:00

Event Hall

日程	演題番号	カテゴリ
10月15日	PJ-001 ~ 029	睡眠科学 (ヒト)
	PJ-030 ~ 033	睡眠科学 (動物)
	PJ-034 ~ 038	睡眠科学 (その他)
	PJ-039 ~ 108	臨床医歯薬学 (睡眠呼吸障害)
	PJ-109 ~ 119	臨床医歯薬学 (RLS、PLMD)
10月16日	PJ-120 ~ 124	臨床医歯薬学 (ナルコレプシー、特発性過眠症)
	PJ-125 ~ 128	臨床医歯薬学 (睡眠覚醒リズム障害)
	PJ-129 ~ 135	臨床医歯薬学 (パラソムニア)
	PJ-136 ~ 146	臨床医歯薬学 (不眠症)
	PJ-147 ~ 153	臨床医歯薬学 (精神疾患)
	PJ-154 ~ 169	臨床医歯薬学 (睡眠検査)
	PJ-170 ~ 181	臨床医歯薬学 (その他)
	PJ-182 ~ 188	睡眠社会学 (公衆衛生)
	PJ-189 ~ 190	睡眠社会学 (職場)
	PJ-191 ~ 197	睡眠社会学 (教育現場)
	PJ-198 ~ 199	睡眠社会学 (地域睡眠保健)
	PJ-200 ~ 205	睡眠社会学 (その他)
	PE-001 ~ 028	英語演題

PJ-001

新生児における動睡眠期 (REM期) と静睡眠期 (NREM期) について

About the active sleep stage (stage REM) and quiet sleep stage (stage NREM) in the newborn stage

高谷 恒範

奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部生理機能検査室

PJ-002

就寝前における眼周囲への温熱適用が睡眠に及ぼす影響

Effects of bedtime periorcular warming on sleep

阪本 一郎

花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所

PJ-003

鉄剤の投与が有効だったレストレスレッグズ症候群の1例

Restless Legs Syndrome was in effect the administration of iron

田中 法祐

医療法人札幌山の上病院臨床検査課

PJ-004

浴槽浴とその方法が体温・心拍変動と夜間睡眠に及ぼす影響の検討

The effects of bathing activity on body temperature, HRV and nocturnal sleep

渡邊 智

株式会社バスクリン製品開発部

PJ-005

夏季のエアコン使用による温熱環境が高齢者の睡眠と体温調節に及ぼす影響
Effects of thermal environment on the elderly women's sleep and thermal responses by the use of air-conditioner in summer season

都築 和代
産業技術総合研究所

PJ-006

夕方運動の強度及びタイミングの違いが睡眠時の体温、心拍数、心臓自律神経活動動態に及ぼす影響について
Influence of evening exercise on body temperature, heart rate and autonomic nervous system activity during sleep is altered depending upon both exercise intensity and exercise timing

原崎 千鶴子
北翔大学大学院生涯学習学研究科

PJ-007

不安喚起の差異からみた入眠期の脳波・自律神経活動による生理心理学的検討
The influence of evoked anxiety on sleep parameters, subjective scales, and heart rate variability during sleep onset period

成澤 元
法政大学大学院人文科学研究科心理学専攻

PJ-008

睡眠制限による睡眠改善とホメオスタシス調節：青年期大学生の場合
Sleep Improvement by Sleep Restriction and Homeostatic Regulation in Adolescent Students

広重 佳治
福山市立大学教育学部生理心理学教室

PJ-009

刺激提示による短時間仮眠中の徐波睡眠剥奪が課題成績に与える効果
The effect of slow wave activity deprivation during an afternoon short nap on performance

飯塚 尚司
トヨタ自動車株式会社 FP 部

PJ-010

変調周波数追従反応によって推定される聴覚周波数特性と眠気との関係
Relationship between sleepiness and frequency characteristics of amplitude-modulation following response

向田 寛美
東北大学大学院情報科学研究科応用情報科学専攻バイオモデリング論分野

PJ-011

乳幼児の発達過程が睡眠および夜間排尿に及ぼす影響
Effects of development during infancy on sleep and nocturnal urination

水野 一枝
東北福祉大学感性福祉研究所

PJ-012

ベッドマットレスの硬さが終夜睡眠に及ぼす影響
The effects of bed mattress on nocturnal sleep

木佐貫 美穂

奈良女子大学大学院人間文化研究科

PJ-013

入眠(寝付き)と覚醒(目覚め)に適した香りの主観的研究
Subjective aromatic effects of essential oils on sleep and wakefulness

遠藤 拓郎

医療法人社団快眠会スリープクリニック調布

PJ-014

夏期・冬期のエアコン使用時の一般住宅における寝室温熱環境と寝床内気候について
The effect of thermal condition by air-conditioning at home on sleep in summer and winter

金澤 麻梨子

奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程共生自然科学専攻環境行動学研究室

PJ-015

著しい日中睡眠と共に複雑な精神症状を呈し、ナルコレプシーとの鑑別が問題となった季節性感情障害が疑われる一例
A possible case of seasonal affective disorder mimicking narcolepsy, presenting complex psychopathology with excessive daytime sleepiness

江崎 悠一

藤田保健衛生大学病院医学部精神医学教室

PJ-016

治療に苦慮している重症小児閉塞型睡眠時無呼吸の2症例
How to treat severe infant obstructive sleep apnea cases?

安東 カヨコバールドワジ

名古屋市立大学病院睡眠医療センター

PJ-017

睡眠障害に冷えが隠されていた症例への漢方薬治療の効果について
Effect of traditional Chinese medicine treatment to the case that poor circulation covered by insomnias

相良 雄一郎

滋賀医科大学地域精神医療学講座

PJ-018

睡眠時呼吸障害に対する手術戦略の検討－第4報 睡眠時呼吸障害に対する鼻腔整形術の検討
A surgical strategy for sleep disordered breathings - the 4th Report: Endonasal Rhinoplasty

久松 建一

久松耳鼻咽喉科医院土浦いびき・睡眠時呼吸障害センター / 日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

PJ-019

乳幼児における夜間排尿の発達的变化と睡眠との関連
Relation between developed change and sleep of urination at nighttime in infant

山城 由華吏

花王株式会社東京研究所

PJ-020

生体由来低周波検出による無拘束型睡眠モニターシステムのための睡眠ステージ判定アルゴリズムの開発

Investigation of sleep stage identifying algorithm for sleep monitoring system by detecting human originated low-frequency signal in unrestraint way

渥美 貴文

アイシン精機株式会社新規事業企画室

PJ-021

異なる寝具条件における眠りモニタの生体情報検出と睡眠/覚醒判定精度評価

Accuracy evaluation of sleep/wake judgment and detection of physiological information, using nemuri monitor in different bedding conditions

岩見 秀人

アイシン精機株式会社

PJ-022

睡眠時における唾液中DHEA-S濃度と主観的ストレス感との関連

Relationship between the concentration of salivary DHEA-S and subjective stress while asleep

大平 雅子

長岡技術科学大学産学融合トップランナー養成センター

PJ-023

ローズヒップを中心とするハーブ茶のリラックス効果と睡眠の影響

Influences on sleep of rosehip and other herb teas in relation to its relaxation effects

清水 やよい

天使大学大学院看護栄養学研究科栄養管理学専攻

PJ-024

カフェイン、ミント香料、唐辛子抽出物配合飲料による眠気改善作用

Sleepiness-suppressive effect of a beverage containing caffeine, mint-flavors, and extracts of hot-pepper

今井 啓二

ロッテ健康産業株式会社研究本部

PJ-025

急速眼球運動時の脳波解析

EEG Analysis during Rapid Eye Movements

高地 碧

九州工業大学大学院情報工学府情報科学専攻システム創成情報工学分野

PJ-026

オルニチンと糖転移ヘスペリジンを配合した食品の睡眠改善効果

Effects of ornithine and α -glucosyl hesperidin on sleep promotion

大森 健

江崎グリコ株式会社健康科学研究所

PJ-027

テアニン、GABA、ラフマ葉抽出物配合飲料による睡眠改善作用

Sleep-improving effect of a beverage containing L-theanine, GABA, and extracts of Apocynum venetum L

石塚 智和

ロッテ健康産業株式会社研究本部

PJ-028

第1睡眠周期における高振幅徐波の出現状態解析

Analysis of high amplitude slow waves in first sleep cycle

宮西 康平

九州工業大学大学院情報工学府情報科学専攻システム創成情報工学分野

PJ-029

**沖縄産アキノワスレグサ(クワンソウ)の抽出エキス、ヒプノカリスの4週間連続摂取による
ヒトボランティアの睡眠の質の改善効果**

**Effect of HYPNOCALLIS extract, Okinawan traditional vegetable, on sleep
improvement in volunteers with mild sleeplessness**

吉原 浩一

ソムノクエスト株式会社沖縄中央研究室

PJ-030

聴性脳幹反応の睡眠-覚醒状態依存性とその制御機構

State Dependency of Auditory Brainstem Response and its Mechanism

原田 真伍

東北大学大学院情報科学研究科バイオモデリング論分野

PJ-031

意識下ラットを用いた睡眠脳波および体性感覚誘発電位の同時記録システムの開発

**Development of recording technique for simultaneous recording of somatosensory
evoked potential and sleep EEG**

藤木 通弘

浜松大学保健医療学部

PJ-032

**ストレス誘発睡眠障害モデルにおけるヒスタミンH1受容体拮抗薬ジフェンヒドラミン塩酸
塩の効果**

**Effects of diphenhydramine hydrochloride, a histamine H1 antagonist, on the stress-
induced sleep disturbance models**

守本 慎一

エスエス製薬株式会社成田研究所

PJ-033

**2,4,6-trinitrobenzene sulfonic acid (TNBS) 惹起大腸炎モデルラットにおける睡眠障害につ
いての検討**

**2,4,6-Trinitrobenzen sulfonic acid-induced colitis Disturbs the Sleep-Wake Pattern
Analysis Using Radiotelemetry System in Conscious Rats**

山田 成臣

株式会社明治研究本部食機能科学研究所

PJ-034

NR6A1 regulates hypocretin/orexin transcription

田中 進

財団法人東京都医学総合研究所精神行動医学研究分野睡眠覚醒制御プロジェクト

PJ-035

夜勤業務看護師の睡眠状態と耳鍼の介入効果について - 腕時計型アクティグラフによる評価 -

**Clinical efficacy of ear acupuncture for the sleep conditions of night shift nurses -
Assessment of sleep/wake patterns using a wrist actigraphy**

百合 邦子

関西医療大学保健医療学部鍼灸学

PJ-036

睡眠障害者を対象にした眠りモニタの生体情報検出性能と睡眠/覚醒判定精度の検討
Study on performance in biological information detection and accuracy in sleep/
awake judgment of Nemuri Monitor on sleep-disordered people

末永 和栄
青木病院検査課

PJ-037

Complex Demodulation法によるスピンドル解析の検討
Examination of spindle analysis by Complex Demodulation Method

大木 昇
有限会社のるぶろライトシステムズ

PJ-038

沖縄産アキノワスレグサ(クワンソウ)の抽出エキス、ヒプノカリスによる睡眠促進の作用機
序の解明

Mechanism of sleep induction of the HYPNOCALLIS extract from "Kuwanso",
Okinawan traditional vegetable

江口 直美
ソムノクエスト株式会社沖縄中央研究室 / 財団法人大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門

PJ-039

睡眠時無呼吸症候群が気管支喘息に与える影響(マウスモデルによる検討)
Effect of Sleep Apnea Syndrome on Bronchial Asthma (Mouse Model)

横江 琢也
昭和大学医学部内科学講座呼吸器アレルギー内科

PJ-040

睡眠呼吸障害における血中レプチン、アディポネクチンとグレリンの検討
Evaluation of leptin, adiponectin and ghrelin in the patients with sleep breathing
disorders

江原 尚美
日本赤十字社長崎原爆諫早病院呼吸器科

PJ-041

閉塞性睡眠時無呼吸症患者における夜間BNP分泌に対するREM期ならびにNREM期の睡眠
呼吸障害の影響

Contribution of REM- and NREM-Breathing Abnormalities to Nocturnal Secretion of
BNP in Patients with OSA

山口 佳寿博
東京女子医科大学第一内科 / 東京女子医科大学附属青山病院 睡眠総合診療センター

PJ-042

睡眠時無呼吸症候群患者の呼吸機能の検討-末梢気道障害の臨床的意味
Pulmonary function in sleep apnea syndrome - clinical significance of small airway
disease

大久 典子
東北大学病院診療技術部

PJ-043

呼吸の不規則性は多系統萎縮症の睡眠時無呼吸に関与するか？

Does respiratory irregularity contribute to the pathogenesis of sleep-disordered breathing in multiple system atrophy?

穂苺 諭

新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学分野

PJ-044

閉塞性睡眠時無呼吸症候群における無呼吸中の胸腔内圧低下が心機能に及ぼす影響について
Effect of negative intrathoracic pressure for cardiac function in obstructive sleep apnea

腰野 結希

筑波大学睡眠医学講座 / 筑波大学循環器内科

PJ-045

CPAPにて夜間発作が消失した、vasospastic anginaの一例

Disappearance of a case of nocturnal rest angina, using CPAP therapy

真辺 豊

まなべ内科クリニック

PJ-046

CPAP療法患者におけるアドヒアランスの季節変動

Seasonal fluctuations of CPAP adherence

大城 美子

前田呼吸器科クリニック睡眠医療センター

PJ-047

当院のnCPAP療法通院患者における東日本大震災の影響について

Influence on outpatient receiving nCPAP treatment in the great East Japan earthquake

杉山 邦男

東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部

PJ-048

携帯型PSGにおける再現性の比較

Comparison of reproducibility in portable type PSG

東城 めぐみ

医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター

PJ-049

睡眠・呼吸センターにおける呼吸抵抗測定の検討

Measurement of respiratory resistance to the patients with snore and/or sleep apnea

河辺 宏美

KKR 高松病院睡眠・呼吸センター

PJ-050

循環器疾患および糖尿病を対象にしたout of laboratory, technician un-attended PSGの有用性に関する検討

Role of un-attended PSG: Comparison between cardiovascular disease and diabetes

瀬谷 友美

筑波大学付属病院睡眠呼吸障害診療グループ

PJ-051

閉塞型睡眠時無呼吸症候群における拍変動解析CDM法による夜間自律神経活動の評価
Evaluation of night autonomic nerve activity analyzed from heart rate variability by using a CDM method in patients with obstructive sleep apnea syndrome

藤本 圭作

信州大学医学部保健学科

PJ-052

閉塞性睡眠時無呼吸症患者の年齢がREM / NREM期の無呼吸低呼吸イベントに及ぼす影響
Effect of age on Apnea/Hypopnea Events during REM and NREM Stages in OSA Patients

鬼澤 重光

東京女子医科大学付属青山病院睡眠総合診療センター / 東京女子医科大学第一内科

PJ-053

喉頭下降に伴う上気道長の増加と無呼吸リスクの関連性
Association between the elongation of upper airway length by laryngeal descent and the risk of sleep apnea

小林 美奈穂

東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科

PJ-054

閉塞性睡眠時無呼吸症候群におけるインスリン抵抗性と動脈硬化との関連
Association between Insulin Resistance and Sleep Apnea Syndrome

澤山 泰典

福岡赤十字病院総合診療科

PJ-055

脳梗塞の発症に閉塞性睡眠時無呼吸症候群が関連する
Sleep Apnea Syndrome and risk factors for Ischemic Stroke in Japan

澤山 泰典

福岡赤十字病院総合診療科

PJ-056

Gender differences in Obstructive Sleep Apnea Syndrome on Polysomnography

三重野 ゆうき

藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科・アレルギー科

PJ-057

睡眠時無呼吸症候群の高齢者における疫学調査
Epidemiological study in elderly people with sleep apnea syndrome

高井 雄二郎

東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科

PJ-058

当院の睡眠時無呼吸症候群(SAS)患者における、持続陽圧療法(CPAP)使用期間に影響する因子の検討

The evaluation of factors to have influence on periods using continuous positive airway pressure (CPAP) therapy for the patients of sleep apnea syndrome (SAS) in our hospital

小野 啓資

慈生会等潤病院内科

PJ-059

CPAP治療における残遺眠気と睡眠時間およびCPAP使用時間の関係
Comparison between sleep duration and CPAP compliance in OSA patients suffering residual daytime sleepiness

有田 亜紀

愛知医科大学病院睡眠科睡眠医療センター / 同大学院医学研究科臨床医学系睡眠医学

PJ-060

市立長浜病院における睡眠時無呼吸症候群治療法である口腔内装置(OA)作成後の使用状況調査

Investigation of outpatient Oral Appliance (OA, a cure for SAS) usage situation in Nagahama City Hospital

上津 昌広

市立長浜病院総合診療科

PJ-061

体位依存性の睡眠時無呼吸症候群に対する寝返り対応自動調節枕の有効性について
Effectiveness of self-elevating pillow in patients with supine-dependent sleep apnea

貝原 共子

財団法人福山通運渋谷長寿健康財団

PJ-062

日本人男性における閉塞型睡眠時無呼吸症候群のリスクファクター
Risk factors for obstructive sleep apnea in Japanese male patients

長谷部 大地

新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面再建学講座組織再建口腔外科学分野

PJ-063

糖尿病を契機に見出された先端巨大症を合併した閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSAS)重症型の一例

A case of severe obstructive sleep apnea syndrome (OSAS) with acromegaly detected by diagnosis of diabetes mellitus

和合 健彦

医療法人金沢内科クリニックみなとみらいクリニック

PJ-064

小児OSASにおける上咽頭腔狭窄とAHIの関連について
Stenosis of the nasopharyngeal space affects the severity of pediatric obstructive sleep apnea syndrome

相澤 直孝

新潟大学医学部耳鼻咽喉科学教室

PJ-065

顔面軸の研究
Research on Facial Axis Angle

片平 治人

医療法人社団康治会片平歯科クリニック

PJ-066

先天性ミオパチーに合併した呼吸不全
Respiratory failure due to congenital myopathy

原野 ゆう子

久留米大学病院睡眠医療外来 / 久留米大学医学部呼吸器神経膠原病内科

PJ-067

睡眠呼吸障害イベントの性質とBody Muscle Indexおよび血液ガスデータの関連についての検討

The relationship between characteristic of sleep-disordered breathing event and body muscle index, the data of arterial blood gas analysis

松浦 伸子

京都大学医学部附属病院検査部

PJ-068

高齢者における睡眠時呼吸障害の形態診断

The formal examination of sleep-disordered breathing in senior citizen

菊池 淳

久留米大学病院睡眠医療外来 / 久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 / 菊池医院

PJ-069

3D-CTイメージによる閉塞型睡眠時無呼吸症候群患者における上気道形態の検討

Morphology Analysis of Upper Airway in Patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome by 3D-CT images

山本 浩志

名古屋セントラル病院

PJ-070

睡眠呼吸障害患者における自覚的眠気尺度の特徴

The characteristic of subjective sleepiness scale in patients with sleep-disordered breathing

北澤 涼

医療法人 SRA たかおかクリニック

PJ-071

循環器内科におけるうつ病と睡眠障害の特徴と、そのスクリーニングの重要性について

Symptoms of depression and sleep disturbances in cardiovascular disease patients

小鳥居 望

久留米大学医学部神経精神医学講座

PJ-072

チベットにおける高山病とCPAP

A Case Study in Tibet: Application of CPAP for High Altitude Disorders

高橋 美江

三好耳鼻咽喉科クリニック

PJ-073

小児睡眠呼吸障害症例の検討

Surgical Treatment for children with Sleep Disorder Breathing

小林 隆一

綾川町国民健康保険陶病院睡眠呼吸障害センター / 綾川町国民健康保険陶病院耳鼻咽喉・アレルギー科

PJ-074

CPAP使用患者における歯科疾患および口腔内症状に関する調査

Oral health condition under CPAP use with obstructive sleep apnea

森槌 康貴

霧ヶ丘つだ病院

PJ-075

外科的矯正治療における下顎後退と睡眠呼吸障害との関係－特徴的な上気道狭窄－
Relation of mandibular retraction in setback surgery to sleep-disordered breathing
-Characteristic upper airway obstruction-

伊藤 麻卯

東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野

PJ-076

CPAP治療患者における治療継続とその背景について－CPAP治療満足度向上のための考察－
The determinate factor of long-term compliance of nCPAP in patients with OSAS

橋本 麻希子

ねむの木クリニック

PJ-077

睡眠時無呼吸症候群に対する口腔内装置の長期使用が顎顔面形態に及ぼす影響
－セファロメトリーによる検討－
Cephalometric changes of craniomaxillofacial morphology following long-term use
of oral appliance in patients with obstructive sleep apnea

高田 佳之

新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻顎顔面再建学講座組織再建口腔外科学分野

PJ-078

閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群における微量アルブミン尿にCPAP治療が及ぼす影響
Effect of continuous positive airway pressure treatment on microalbuminuria in
patients with obstructive sleep apnea syndrome

井上 寧

国際医療福祉大学三田病院呼吸器センター

PJ-079

慢性心不全患者の自律神経活動に対するAdaptive-Servo Ventilationの急性期効果
Acute effects of adaptive servo-ventilation on the autonomic nervous system in
patients with chronic heart failure

山崎 継敬

石心会川崎幸病院循環器内科

PJ-080

nCPAP施行1年後の睡眠時無呼吸症候群患者における体重減少と無呼吸重症度の変化
The change of the loss weight and the anaerotic serious illness degree at the sleep
apnea syndrome patient behind 1 year of nCPAP

向松 由香里

福岡浦添クリニック検査室

PJ-081

ブラキシズム既往の閉塞性無呼吸症候群患者に対して可動型口腔内装置による治療を行った
一例

Treatment using a mandibular-movable oral appliance for obstructive sleep apnea
syndrome patient with a past history of sleepbruxism: a case report

犬飼 周佑

東京医科歯科大学部分床義歯補綴学分野

PJ-082

口腔内装置装着によりCPAP至適圧が減少した1症例

Wearing the oral appliance reduced optimal positive airway pressure: A case report

奥野 健太郎

大阪大学歯学部附属病院顎口腔機能治療部

PJ-083

“小児SAS採点方式”を用いた耳鼻咽喉科的手術適応に関する検討

A study of surgical indication using "SAS scoring method for children"

麦 雅代

愛知医科大学耳鼻咽喉科

PJ-084

他の医療機関紹介後の閉塞型睡眠時無呼吸症候群患者の予後についての検討

Prognosis in obstructive sleep apnea patients referred from our hospital to other medical institutions

大嶋 康義

国立病院機構西新潟中央病院呼吸器内科 / 新潟大学医歯学総合病院総合研究科生体機能調節医学専攻内
部環境医学講座

PJ-085

睡眠時無呼吸症候群AHI20以上の患者に対する外科的矯正治療の評価

Evaluation of surgical orthognathic treatment to patients with obstructive sleep apnea syndrome of AHI > 20 events/h

吉田 雅司

今給黎総合病院歯科口腔外科スポーツ歯科外来

PJ-086

しっかり噛めない歯は睡眠呼吸障害を悪化させる？

Non-functioning teeth worsen sleep-disordered breathing

片平 治人

医療法人康治会片平歯科クリニック

PJ-087

めまいで救急外来を受診した睡眠時無呼吸症候群の2例

Two Cases of Sleep Apnea Syndrome who visited emergency department for vertigo/
dizziness

角田 浩

公立黒川病院

PJ-088

OSASに対するCPAP治療中に声帯外転麻痺で発見された多系統萎縮症

作田 英樹

獨協医科大学内科学（神経）

PJ-089

閉塞性睡眠時無呼吸症 (OSA) における不眠症状の出現頻度とその関連要因

Insomnia symptoms and contributing factors in the patients with OSA

前田 均

前田呼吸器科クリニック睡眠医療センター

PJ-090

CPAP治療導入前の不眠症状の有無とCPAP治療6カ月後のアドヒアランス
Insomnia symptoms at induction and CPAP adherence at 6 months

前田 均
前田呼吸器科クリニック睡眠医療センター

PJ-091

当院でのタイトレーションPSGの現状
A review of polysomnography during continuous positive airway pressure titration in our hospital

山野井 美恵
グッドスリープ・大森クリニック / グッドスリープ・クリニック

PJ-092

下顎骨区域切除・プレート再建術後の重症睡眠時無呼吸症患者に対するCPAPの治療経験について

The CPAP treatment for severe obstructive sleep apnea syndrome with the facial deformity associated with partial mandibulectomy and reconstruction with titanium plate; a case report

松田 枝里子
鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

PJ-093

閉塞性睡眠時無呼吸症に対するCPAP治療における導入方法の違いによる短期コンプライアンスへの影響

The impact of difference in the initiation process of CPAP therapy for obstructive sleep apnea on the short-term compliance

熊谷 多岐子
虎の門病院睡眠センター / 虎の門病院臨床生理検査部

PJ-094

治療選択に苦慮した重症閉塞性睡眠時呼吸障害の1症例

A case report: severe obesity hypoventilation syndrome in a patient with multiple upper airway disturbances

森實 理恵
鳥取大学医学部感覚運動講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

PJ-095

睡眠時無呼吸症候群患者における夜間頻尿とCPAP治療の効果

The relationship between sleep apnea syndrome and nocturia: effects of nasal CPAP therapy

吉嶺 裕之
社会医療法人春回会井上病院

PJ-096

重症睡眠時無呼吸症候群患者の治療方法としての口腔内装置とCPAP療法との比較

Comparison of CPAP and Mandibular advancement device in the treatment of severe obstructive sleep apnea syndrome

平山 健司
国立病院機構福岡病院睡眠センター

PJ-097

CPAP non responder患者に対してBi PAP auto SV advancedが著効した3症例
Case report ~Effect of ASV to CPAP non responder

中川 真吾

中川循環器内科・OSAS センター

PJ-098

公共交通機関の運転従事者における睡眠呼吸障害の特徴

The characteristics of sleep-disordered breathing in drivers of public transport

山下 春奈

医療法人 SRA たかおかクリニック

PJ-099

睡眠時無呼吸症候群患者における減量の無呼吸指数と睡眠構築に与える効果の検討

Effects on Apnea Hypopnea Index and Sleep Architecture of Weight Loss in Patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome

小城 公宏

久留米大学医学部神経精神医学講座 / 久留米大学病院睡眠医療外来

PJ-100

閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者における減量プログラムの効果

Effect of weight loss program based on the Transtheoretical Model in patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome

山崎 将史

久留米大学医学部神経精神医学講座 / 久留米大学病院睡眠医療外来 / 久留米大学大学院医学研究科

PJ-101

Arnold-Chiari奇形に合併した睡眠呼吸障害4例の検討

4 Cases of sleep-disordered breathing due to Arnold-Chiari malformation

漆畑 一寿

信州大学医学部内科学第一講座

PJ-102

高カリウム血症が原因と考えられる突然死した重症SASの一例

Sudden death by sleep apnea syndrome associated with hyperkalemia

坂元 健一

医療法人健康会霧島記念病院睡眠研究室

PJ-103

当院における高齢者の睡眠時無呼吸症候群(SAS)の診断と治療状況

Diagnostic and Clinical Features of Sleep Apnea Syndrome in Elderly Patients at Kuwamizu Hospital

大仁田 美和

くわみず病院

PJ-104

睡眠医療専門機関における禁煙外来の取り組みと成功率の検討

No smoking outpatient's approach and examination of success rate in sleep medical treatment special institution

田中 美里

グッドスリープ・クリニック

PJ-105

閉塞型睡眠時無呼吸症候群症例におけるCPAP治療後の飲酒後症候の変化について
The change of alcohol-related symptoms after CPAP therapy in patients with OSAS

大久保 敏彦

ねむの木クリニック / 札幌睡眠研究室

PJ-106

閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSAS)に対する口腔内装置(OA)治療の脱落時期に関する検討
Present status and problem of oral appliance therapy with obstructive sleep apnea syndrome

古橋 明文

愛知医科大学病院歯科口腔外科

PJ-107

当院における過去3年間のSAS外来への依頼状況について
About the request situation to the SAS outpatient of three years in the past, in the Toho Medical Center Omori Hospital

東谷 剛志

東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部

PJ-108

睡眠時無呼吸症候群サポートロボット“じゅくすい君”の研究
Care Robot for Sleep Apnea Syndrome “Jukusui-Kun”

久場 亮平

早稲田大学大学院

PJ-109

閉塞性睡眠時無呼吸症候群に合併する睡眠中周期性四肢運動は治療が必要なのか？
Is It Necessary To Treat Periodic Limb Movement Disorder CO-Occurring With Obstructive Sleep Apnea Syndrome?

小林 好美

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-110

整形外科外来におけるレストレスレッグス症候群の頻度－第2報
The frequency of restless legs syndrome in the orthopedic clinic: second report

坪田 聡

雨晴クリニック

PJ-111

未治療のむずむず脚患者における健康関連QOL尺度及びこれに影響をおよぼす因子の検討
Most items of SF36 were severely impaired in untreated Japanese RLS patients

内山 敬晴

北里大学大学院医療系研究科

PJ-112

睡眠センターにおける小児のむずむず脚症候群－0歳児から思春期児童－
Clinical practice of pediatric restless legs syndrome in sleep center - infants to adolescents -

加藤 久美

太田睡眠科学センター

PJ-113

レストレスレッグス症候群 (RLS) 患者の周期性四肢運動 (PLM) 日差変動測定における簡易計測装置 (PAM-RL) の有用性

PAM-RL for detection of night-to-night variability in periodic leg movements in patients with restless legs syndrome: a validation study

小林 美奈

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学精神医学講座

PJ-114

Complex Demodulation法-DSA (Density Spectrum Array) 表示によるSIT中の自律神経活動

Autonomic nerve activity in suggested immobilization test analyzed by density spectrum array display of complex demodulation method ?

田中 春仁

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-115

当院の睡眠時無呼吸症候群患者におけるRLS合併についての検討

Clinical evaluation of restless legs syndrome in patients with sleep apnea syndrome

中積 泰人

金沢市立病院呼吸器内科、呼吸器・睡眠センター

PJ-116

パーキンソン病に伴うレストレスレッグス症候群の検討

Clinical analysis of Parkinson disease patients presenting with restless legs syndrome

下畑 享良

新潟大学脳研究所神経内科

PJ-117

当院に受診したレストレスレッグズ症候群患者についてのまとめ

Summary of Restless Legs syndrome patients in our hospital

福原 明

くわみず病院

PJ-118

多動性を呈する小児期発症レストレスレッグス症候群の治療経験例

A clinical study of childhood-onset restless legs syndrome with hyperactivity

五十嵐 健史

札幌医科大学医学部神経精神医学教室

PJ-119

地域医療連携の観点からみた睡眠関連運動障害の診断・治療・連携ガイドラインの有効性と問題点

Validity and accessibility of the guideline for the regional medical cooperation system in practical management of sleep related movement disorders

宮本 雅之

獨協医科大学内科学（神経）

PJ-120

臨床経過からはナルコレプシーが疑われるが、併存するPLMSの治療により眠気等が軽減した1例

Report of the case where narcolepsy was suspected from clinical course, but whose EDS was reduced by drug therapy for PLMs

武藤 福保

平松記念病院精神科睡眠医療センター

PJ-121

「ナルコレプシー」治療と社会の多様化について

Problems of the treatment for narcolepsy occurred by the social diversification in Japan

土屋 智

医療法人社団土屋医院

PJ-122

デュロキセチンが情動脱力発作に有効だった3例と、投与後、急性に軽躁状態が生じた1例

Treatment of narcolepsy-cataplexy with duloxetine (case report)

小島居 望

久留米大学医学部神経精神医学講座

PJ-123

日中の過眠を主訴に睡眠外来を受診した脳腫瘍の一例

A case of brain tumor with excessive daytime sleepiness

金田 礼三

金沢大学附属病院神経科精神科

PJ-124

ナルコレプシー患者のQOL 国際生活機能分類による評価試行

QOL evaluation of narcolepsy patients: application trial of ICF to narcolepsy patients in Japan

本多 真

財団法人東京都医学総合研究所睡眠研究プロジェクト / 財団法人神経研究所附属睡眠学センター

PJ-125

概日リズム睡眠障害と起立性調節障害の併存についての研究

A survey of comorbidity of circadian rhythm sleep disorders and orthostatic dysregulation

土屋 晶子

藤田保健衛生大学医学部精神医学教室

PJ-126

小児慢性疲労病態に対する8週間の集約的睡眠覚醒リズム治療の治療成績

Therapeutic outcome by two-months intensive circadian rhythm treatments in Japanese children and adolescents with chronic fatigue

田島 世貴

兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター

PJ-127

睡眠相後退症候群に対する高照度光療法の取り組み

Approach To Full Spectrum Light Therapy for Delayed Sleep Phase Syndrome

金子 さち恵

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-128

メラトニン受容体アゴニストramelteonの睡眠相後退症候群(DSPS)治療における有効性の検討

Effectiveness of melatonin receptor agonist ramelteon on treatment of delayed sleep phase syndrome (DSPS)

西田 慎吾

財団法人神経研究所附属睡眠学センター / 東京医科大学睡眠学講座 / 自治医科大学精神医学教室

PJ-129

REM睡眠行動異常症におけるRWA発現パターンの検討

The examination of REM sleep without atonia (RWA)-expression pattern in patients with REM sleep behavior disorder (RBD)

白水 亜由子

福岡浦添クリニック

PJ-130

終夜睡眠ポリグラフィ(PSG)でREM睡眠中に頤筋電位の上昇を認めた注意欠陥・多動性障害(ADHD)の1症例

A case of attention deficit hyperactivity disorder who presented REM sleep without atonia in polysomnography

藤田 志保

藤田保健衛生大学病院臨床検査部

PJ-131

治療に難渋したむずむず脚症候群とレム睡眠行動異常症を合併した透析患者の一例

A case of Hemodialysis patient with REM sleep behaviour disorder and restless legs syndrome

當山 和代

名嘉村クリニック睡眠呼吸センター

PJ-132

短期作用型睡眠薬で引き起こされた一過性前向性健忘がロフラゼプ酸エチルに変薬後改善した一例

The short acting benzodiazepine hypnotic-induced transient global amnesia was reduced by switching to ethyl loflazepate: A case report

山下 真未

滋賀医科大学医学部精神医学講座

PJ-133

レム睡眠行動障害におけるREM sleep without atoniaとREM密度の出現様式の検討

Analyses of REM sleep without atonia and REM density in patients with REM sleep behavior disorder

松田 美夏

旭川医科大学医学部精神医学講座

PJ-134

レム睡眠行動障害のレム睡眠における運動症状の重症度からみたREM sleep without atoniaと行動障害エピソードの解析

Analyses of behavioral symptoms and polygraphic REM sleep without atonia in patients with REM sleep behavior disorder

白田 朱香

旭川医科大学医学部精神医学講座

PJ-135

レム睡眠行動障害の1例における行動障害エピソード直前のVideo-Polysomnography解析
Analyses of video-polysomnographic data immediately before abnormal behavioral episodes in a patient with REM sleep behavior disorder

田中 千渚

旭川医科大学医学部精神医学講座

PJ-136

精神生理性不眠症外来患者に対する集団認知行動療法の臨床効果
Clinical efficacy of group cognitive behavior therapy for psychophysiological insomnia in outpatients

原田 大輔

東京慈恵会医科大学精神医学講座

PJ-137

簡易脳波、深部体温と遠位・近位皮膚温から見た温泉浴の睡眠への効果
Sleep facilitation by Japanese hot spring; EEG, core, proximal, and distal temperature evaluations

上村（伊藤） 佐知子

秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座 / 秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系精神科学講座

PJ-138

ラメルテオンが健常高齢者の運動機能、認知機能に与える影響
THE EFFECTS OF TRIAZOLAM AND RAMELTEON ON THE PHYSICAL AND COGNITIVE FUNCTIONS IN HEALTHY, ELDERLY PERSONS

上村（伊藤） 佐知子

秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座

PJ-139

構造方程式モデリングを用いたストレス誘発性の認知的過覚醒に基づく不眠メカニズムの検討
Mechanism of insomnia pathogenesis based on stress-induced cognitive arousal using structural equation modeling

中島 俊

東京医科大学睡眠学講座 / 財団法人神経研究所附属睡眠学センター

PJ-140

睡眠の「量」と「質」との関係：日本公務員研究
Associations of sleep quantity with sleep quality: the Japanese civil servants study

関根 道和

富山大学保健医学

PJ-141

精神科クリニック外来初診患者におけるピッツバーグ睡眠質問票による睡眠障害の評価
A survey of sleep disorders in the first visit outpatients in a psychiatric clinic with Pittsburgh Sleep Quality Index

服部 美穂

桶狭間病院

PJ-142

慢性C型肝炎のインターフェロン療法施行中における睡眠障害に関する検討
Sleep disturbance in chronic hepatitis C patients receiving interferon

早川 達郎

国立国際医療研究センター国府台病院精神科

PJ-143

不眠症状を有する精神疾患患者に対するラメルテオン投与の有用性の検討
Evaluation of the Usefulness of Ramelteon in Psychiatric Disease Patients Presenting With Insomnia

目片 隆宏

トヨタ記念病院精神科 / 藤田保健衛生大学病院精神科 / 藤田メンタルケアサテライト

PJ-144

認知症を有するハンセン病患者の睡眠障害に対するラメルテオンの有用性
Usefulness of ramelteon in sleep disorder of Hansen's disease patients with dementia

内田 淳子

国立療養所多磨全生園

PJ-145

当院での不眠症の認知行動療法(CBT-I)への取り組み
Activities of cognitive behavioral therapy for insomnia in sleep disorders clinic

田中 春仁

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-146

喘息患者の睡眠状況調査
Investigation of the Sleeping Conditions in Bronchial Asthma Patients

伊藤 光

平松内科呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック

PJ-147

小児不安障害に対する睡眠調査
sleep survey for child & adolescent anxiety disorder

岩垂 喜貴

独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科

PJ-148

注意欠如多動性障害児における睡眠の評価
The sleep assessment of the ADHD children

牧野 和紀

独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科

PJ-149

精神疾患患者および対照健常者における睡眠脳波から分析した睡眠構造
Sleep structure of mental disease patients and compared with healthy person analyzed by sleep electroencephalogram (EEG)

吉田 政樹

スリープウェル株式会社 / 財団法人大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門

PJ-150

精神疾患に伴う不眠症状に対するラメルテオンの有効性及び安全性に関するパイロットスタディ
Ramelteon in Insomnia Patients with Mental Disorders: A Open Label Pilot Study of Efficacy and Tolerability

村上 純一

医療法人明和会琵琶湖病院 / 滋賀医科大学医学部精神医学講座

PJ-151

メラトニン低値と周期性の過眠期、不眠期を呈しメラトニンアゴニストにて改善をみたコルネリアデランゲ症候群の1例

Treatment of periodic hypersomnia and insomnia in patient with Cornelia de Lange syndrome with melatonin agonist: a case report

平岡 敏明

滋賀医科大学精神科神経科

PJ-152

アクチグラフを用いた統合失調症患者の身体活動データの大規模統計解析による定量的臨床評価指標抽出の試み

An exploration of novel quantitative index by large scale data analysis of diary rest-activity in schizophrenia patients

佐野 亘

藤田保健衛生大学医学部精神医学教室

PJ-153

精神疾患患者におけるCPAPの使用状況

Usage of CPAP in patients with psychiatric disorders

中村 恵美

静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター

PJ-154

不眠尺度と動脈の硬さの指標(CAVI)との関係

Relationship between the Athens Insomnia Scale and arterial stiffness parameter (CAVI)

高津 昌吾

三井造船株式会社玉野事業所玉野三井病院検査室

PJ-155

小児の睡眠ポリグラフにおける呼吸イベントと酸素飽和度低下のタイムラグに関する検討

Time lag between respiratory events and oxygen desaturation in the polysomnography in children

進 史津江

国立病院機構福岡病院睡眠センター臨床検査科

PJ-156

睡眠ポリグラフにおける呼吸イベントと酸素飽和度低下のタイムラグに関する検討

Time lag between respiratory events and oxygen desaturation in the polysomnography

藤田 寿之

国立病院機構福岡病院睡眠センター臨床検査科

PJ-157

終夜睡眠ポリグラフィ施行時の睡眠導入剤使用による睡眠構造と呼吸に及ぼす影響

Effects of sleeping pills on sleep architecture and respiration

原 美里

太田総合病院記念研究所附属太田睡眠科学センター

PJ-158

閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者のCPAP至適圧と顎顔面形態

Anatomical balance as a predictor of optimal continuous positive airway pressure for obstructive sleep apnea

伊藤 永喜

公益財団法人神経研究所附属睡眠学センター研究部

PJ-159

当院の睡眠障害外来における過眠症状の臨床評価の現況について - 第2報 -

Clinical Evaluation of Excessive Daytime Sleepiness in Sleep Disorders Clinic of Hokuriku National Hospital

落合 容子

独立行政法人国立病院機構北陸病院研究検査科

PJ-160

夜間睡眠ポリグラフィー検査において脈波センサを用いた各睡眠段階と脈波の心拍変動解析による交感神経活動の対比

Sympathetic activity at each sleep stage analyzed by heart rate variability detected by photoelectric plethysmography

植松 明和

信州大学大学院医学系研究科保健学専攻 / 国立国際医療研究センター

PJ-161

閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者におけるマットレス下設置型アクチグラム(眠りSCAN)のPSGを基準とした精度評価

The measurement of accuracy of the actigraphy placed under a mattress (NEMURI SCAN) for the patients with obstructive sleep apnea on the basis of PSG

橋爪 祐二

久留米大学医学部

PJ-162

PSGにおける騒音計を用いたいびきの評価とその整合性

The evaluation of snoring using the sound-level meter in PSG and the consistency

大川 登史

東京歯科大学市川総合病院臨床検査科

PJ-163

小児におけるシート式振動センサの睡眠/覚醒、心拍・呼吸の測定精度の検討

An evaluation of sleep/wake, heart rate and respiratory rate by sheet sensor in children

伊東 若子

秋田大学大学医学部精神科 / 医療法人正清会三陸病院 / University of South Carolina

PJ-164

体動特徴量に基づくリストバンド型生活モニタを用いた睡眠覚醒判定法の提案

High Recall Actigraphic Sleep/Wake Detection based on Statistical Classification

河本 健

株式会社日立製作所中央研究所情報基礎研究部

PJ-165

当院における小児の睡眠呼吸障害診療の現状について

Current Treatments of Sleep-Disordered Breathing in Children At Our Clinic

鈴木 里佳子

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-166

カッパ(κ)波が多発した症例における自動睡眠段階判定と視察睡眠段階判定の比較
Sleep stage scoring between automatic sleep stager and visual inspection in case of a subject to whom kappa (κ) waves frequently appeared

秋山 秀知
青木病院検査課

PJ-167

睡眠をはかる ～マット型睡眠計の信頼性と有用性の検討～
Measuring State of Sleep - Reliability and Usability of Mat-Type Sleeping Monitor -

山谷 千秋
タニタ体重科学研究所

PJ-168

睡眠・覚醒リズム障害患者の診断・治療におけるアクティグラフの有用性
Utility of actigraphy for circadian rhythm sleep disorders patients

鏑田 早希
名古屋市立大学病院睡眠医療センター

PJ-169

PSG時の不眠に対するラメルテオン使用
Efficacy of Ramelteon for transient insomnia in polysomnography (PSG)

梅澤 明日香
岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-170

睡眠障害患者の主観的睡眠状態が日中の生活の質に及ぼす影響
INFLUENCES OF SUBJECTIVE SLEEP QUALITY ON HEALTH-RELATED QUALITY OF LIFE IN JAPANESE PATIENTS WITH SLEEP DISORDERS

野崎 健太郎
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部

PJ-171

慢性疲労症候群における睡眠異常とバイオマーカー適性の検討
Sleep disorder and its aptitude for a biomarker in patients with chronic fatigue syndrome

田島 世貴
兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター / 理化学研究所分子イメージング科学研究センター

PJ-172

ボディピローによる睡眠時側臥位負担の軽減が妊娠後期の睡眠とQOLに及ぼす影響
～オープントライアル・パイロットスタディー～
Improvement effects of body pillow on sleep and QOL in pregnant women with lateral recumbent position during sleep

廣瀬 一浩
千葉西総合病院産婦人科

PJ-173

当院におけるマスク人工呼吸使用症例についての検討
Efficacy of noninvasive positive pressure ventilation and adaptive servo ventilation

上田 竜大
国際医療福祉大学三田病院

PJ-174

手術前後のカフリーク圧変化に及ぼす因子の検討

Changes in the 'cuff-leak pressure' after surgery and the relative factors in patients treated with surgery surrounding upper airway

細濱 教子

東京歯科大学オーラルメディシン口腔外科学講座

PJ-175

睡眠時無呼吸症候群患者に口腔内装置を用いた治療のPSG評価と臨床的検討

The evaluation of polysomnography for Sleep Apnea Syndrome with Oral Appliance

永島 万理子

日本歯科大学附属病院いびき・睡眠時無呼吸診療センター

PJ-176

入眠判定に影響を及ぼした不随意運動を有する症例について

Two cases with the involuntary movement of the upper airway which was thought to complicate the judgement of sleep onset

堀内 育美

磐田メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-177

SAS患者における外来栄養指導の減量効果

The effect of outpatient nutrition assessment for weight reduction in sleep apnea patients

宗 まりこ

霧ヶ丘つだ病院

PJ-178

保存期腎不全患者における睡眠状況とQOLの関係について

Relation between sleep situation and QOL in renal failure of chronic kidney disease patient

津田 昌宏

大阪市立大学附属病院代謝内分泌骨リウマチ腎臓病態内科学講座

PJ-179

腎・泌尿器疾患の予定手術を受ける高齢者の周手術期における睡眠変化

Sleep-wake Patterns of Aged Surgical Patients in Urology Department

萩野 悦子

北海道医療大学看護福祉学部

PJ-180

骨粗鬆症患者のQOLと睡眠の関係：関節リウマチ患者との比較

Relationship between quality of life and sleep in osteoporosis patients as compared with rheumatoid arthritis patients

西村 真貴

大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学

PJ-181

筋強直性ジストロフィーに合併した睡眠時無呼吸症候群の1例

A case of sleep apnea syndrome combined in myotonic dystrophy

小林 義昭

新潟県厚生農業協同組合連合会佐渡総合病院内科

PJ-182

日本の4歳6か月児の睡眠習慣に関する疫学研究－全国調査データを用いて－
Epidemiological study of sleep habits among four-and-a-half-year-old children in Japan

池田 真紀

日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野

PJ-183

2歳6か月児の就寝時刻及び起床時刻に関する疫学研究
The bedtimes and waking-up times of young children aged 2²: An epidemiological study

近藤 修治

日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野

PJ-184

労働者集団における入浴方法と睡眠の質との関連
Association of bathing style and sleep quality in a working population

峯村 創

富山大学大学院医学薬学研究部保健医学講座

PJ-185

アクチグラフィとマット型睡眠計による睡眠指標の相関解析
Analysis of sleep indices obtained from actigraphy and mat-type sleep sensor

河合 洋

城西国際大学薬学部衛生化学研究室

PJ-186

車室内環境制御システムを用いた仮眠が心理状態、作業能力に与える効果について 3
The effect of in-car nap system on psychological condition, and work ability<3>

栗原 崇浩

パナソニック電工株式会社

PJ-187

睡眠の質の主観的健康感や精神的身体的健康度への寄与：日本公務員研究
The contribution of sleep quality to self-rated health and physical and mental functioning: the Japanese civil servants study

関根 道和

富山大学保健医学

PJ-188

情報端末装置を利用した社会行動リズム表の作成の試み
Development of the Social Behavioral Rhythm Diary on a tablet computer

奥山 真司

仁大クリニック

PJ-189

生活習慣病の併発数と睡眠障害の関係：日本公務員研究
The number of concurrent non-communicable diseases and poor sleep quality: the Japanese civil servants study

関根 道和

富山大学保健医学

PJ-190

CPAP治療における睡眠検査士の役割

The roles the sleep technologists play part at the CPAP clinic

永森 花奈

財団法人東京都保健医療公社荏原病院検査科

PJ-191

睡眠の位相及び不規則性が心身の健康に及ぼす影響

The effects of the phase and irregularity of sleep on the health score in female university students

石原 金由

ノートルダム清心女子大学人間生活学部児童学科

PJ-192

重症心身障がい児の覚醒の変化 瞬きを指標とした検討

Blinking as an index of arousal change on persons with severe motor and intellectual disabilities

林 恵津子

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉学科

PJ-193

起床前漸増光照射が幼児の睡眠習慣と生活の質に及ぼす影響

Influence of light from a dawn simulator in a infant's room in the morning on the quality of daily life and sleep

神川 康子

富山大学人間発達科学部人間環境システム学科

PJ-194

大学生の成績は、子どもの頃言われた「もう寝なさい！」次第？

Your mother's words "you need to go to bed" in young children can make your university records

関口 雄祐

千葉商科大学商経学部経営学科

PJ-195

小学校入学直後の生活環境変化が児童の睡眠に与える影響の検討

The developmental course of sleep quality and its influence on sleep quality in school-age children

加藤 美香子

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科神経機能学分野

PJ-196

就寝時刻と睡眠時間、および朝食の摂取状況からみた大学生の心と体の健康

Physical and mental health of university students viewed from bedtime, sleeping hours and breakfast habits

松本 悠貴

久留米大学大学院医学研究科健康科学

PJ-197

全国の医学部における睡眠学教育の現況

Current stage of sleep education in medical departments in Japan

加根村 隆

滋賀医科大学睡眠学講座

PJ-198

福島市の小学生および幼児の睡眠に及ぼす災害ストレスの影響の評価
Assessment of children's behavioral stress responses and sleep health after 3.11 earthquake in Fukushima

高原 円

福島大学共生システム理工学類

PJ-199

高齢者への睡眠教育と認知行動技法を用いたスリープマネジメントが睡眠、眠気、QOLに与える効果～問題愁訴に対応した指導メニューの提案～

The Effects of Sleep Management for The Elderly to Sleep, Sleepiness, and QOL by using The Sleep Education and The Cognitive Behavioral Method

田村 典久

広島国際大学大学院心理科学研究科

PJ-200

コミュニケーション促進への仮眠の有効性と仮眠中の香り摂取が感情に与える効果

Effects of the nap to promote communication, emotional effects of fragrance intake during nap

田中 秀樹

広島国際大学心理科学部臨床心理学科

PJ-201

東日本大震災の被災地における地震酔い(後揺れ症候群)と睡眠障害

The Phantom quakes (earthquake sickness) and the sleep disorders after the Great East Japan Earthquake Disaster

渡辺 尚彦

東京女子医科大学東医療センター内科

PJ-202

東日本大震災3か月後でも地震酔い(後揺れ症候群)と睡眠障害はあるか?

Do the phantom quakes (earthquake sickness) and the sleep disorders exist after 3 months from the Great East Japan Earthquake Disaster ?

三橋 哲也

東京女子医科大学東医療センター内科

PJ-203

閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSAS)患者の血圧に及ぼす喫煙とnasal-CPAPの影響

The effects of interaction between smoking and nasal CPAP on blood pressure in the patients with obstructive sleep apnea syndrome

永岡 賢一

日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野

PJ-204

地域・学校・産業保健における睡眠障害の現状と考察

A discussion about the current state of the prevalence of sleep disorders in public health, school health, and industrial health

新島 邦行

磐田メイツ睡眠障害治療クリニック

PJ-205

介護老人保健施設利用者の睡眠状況－非装着型アクチグラフィーによる4週間の測定データを用いて－

Sleep parameters in nursing home residents: 4 weeks monitoring of 19 residents using a nonwear actigraphy device

木暮 貴政

パラマウントベッド株式会社パラマウントベッド睡眠研究所

PE-001

The nasal cycle during sleep

Akihiro Kimura

Department of Otorhinolaryngology, The Jikei University School of Medicine

PE-002

Short nap improves target search performance and induces "flow" experience

Kosuke Kaida

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology

PE-003

Light-induced melatonin suppression before bedtime in children

Shigekazu Higuchi

Department of Human Science, Faculty of Design, Kyushu University

PE-004

A sheet-type device for home-monitoring sleep apneas in children

Mariko Arimoto

Department of Otorhinolaryngology, Aichi Medical University, Japan

PE-005

Positive regulation between orexin/hypocretin neurons

Sawako Tabuchi

NIPS / SOKENDAI, School of Life Science

PE-006

The transcriptome profiling of orexin/hypocretin neurons using microarray

Tomomi Tsunematsu

Cell Signaling, NIPS

PE-007

Aortic dissection is associated with intermittent hypoxia and re-oxygenation

Ryo Naito

Department of Integrated Medicine I, Saitama Medical Center, Jichi Medical University School of Medicine

PE-008

Relationship with physique, metabolic syndrome (MetS), and facial skeleton in sleep apnea syndrome

Yuka Honda

Tanita Body Weight Scientific Institute, Japan

PE-009

A case showing close relationship between the pulse instability and the respiratory instability using polysomnography analysis

Gen Igarashi

Akita University Graduate School of Medicine, Department of Cardiovascular and Respiratory Medicine

PE-010

Importance of REM- and NREM-Breathing Abnormalities on Enhanced Nocturia in Patients with OSA

Yoshiko Maeda

Department of Urology, Aoyama Hospital, Tokyo Women's Medical University (TWMU) / Comprehensive Sleep Medicine Center, Aoyama Hospital, TWMU

PE-011

Gender Differences in Sleep-disordered Breathing Indices in a Community-based Sample

Masaru Nakayama

Kashima Hospital

PE-012

Prevalence and characteristic of sleep apnea in patients with heart failure with preserved ejection fraction

Tsuyoshi Shinozaki

Department of Cardiovascular Medicine

PE-013

Predictors of oral appliance treatment outcome in obstructive sleep apnea syndrome

Mitsuhiko Tagaya

Department of Otorhinolaryngology, Tosei General Hospital / Department of Otorhinolaryngology, Nagoya University, Graduate School of Medicine

PE-014

The effect of oral appliance therapy on glycemic control in patients with obstructive sleep apnea and type 2 diabetes mellitus

Naoko Aoyagi

Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Faculty of Medicine, Fukuoka University

PE-015

Efficacy of adaptive-servo ventilation for Cheyne-Stokes respiration with central sleep apnea among patients with heart failure

Shingo Nakagawa

nakagawa cardiovascular clinic osas center

PE-016

Counterclockwise and Slow Chronotherapy with Ramelteon for Irregular Sleep-Wake Type Circadian Rhythm Sleep Disorder: A Case Report

Masahiko Fujita

Wellness Boyo Hospital Otaru Sleep Disorders Clinic

PE-017

Efficacy and Safety of MK-4305 in Patients with Primary Insomnia: Randomized, Controlled, Crossover Polysomnography Study

Satoru Hisada

MSD K.K.

PE-018

A study on the subjective sleep evaluation and the related factors in the alcoholic

Mari Asami

Tokyo Alcohol Medical Center / The University of Keio

PE-019

Sleep-Apnea Analysis with a New Noninvasive Piezoelectric Sensor

Shinichi Sato

Cell Physiology, AKita Univ. Grad. Sch. Med

PE-020

Usefulness of a Three-Axis Accelerometer for Sleep-Wake Scoring

Kaori Mori

Center for Sleep Medicine, Saiseikai Nagasaki Hospital

PE-021

Quality of sleep after leg bathing and forearm bathing

Junko Inagaki

Yamaguchi University Graduate of Medicine Faculty of Health Science Fundermental Nursing

PE-022

A Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Trial of Rotigotine in Patients with Restless Legs Syndrome in Japan

Yuichi Inoue

Japan Somnology Center, Neuropsychiatric Research Institute

PE-023

The Influence on Sleep Quality by Varenicline Treatment

Hironobu Yaegashi

HIRO Sleep and Respiratory Clinic

PE-024

Associations of sleep quality with job satisfaction in the Japanese civil servants study

Takashi Tatsuse

Department of Welfare Promotion and Epidemiology, Graduate School of Medicine and Phamaceutical Sciences, University of Toyama

PE-025

The change in sleep quality in Japanese mothers from late pregnancy to four month postpartum using the Pittsburg Sleep Quality Index

Mieko Shimada

Osaka university, Graduate School of Medicine, Division of Health Science

PE-026

Perceived sufficient sleep but not sleep duration is associated with self-rated efficiency at work and less daytime sleepiness

Emi Morita

Department of Preventive medicine, Nagoya University Graduate School of Medicine

PE-027

Change in body skin temperature during sleep of children with low waking body temperature

Masashi Shibata

College of Nursing Art and Science, University of Hyogo

PE-028

The relationships of sleep disturbance and psychological stress to depression: Cross-cultural survey in Japanese and Chinese adolescents

Eiko Matsuda

Department of Psychology and Humanities, Faculty of Sociology, Edogawa University, Japan